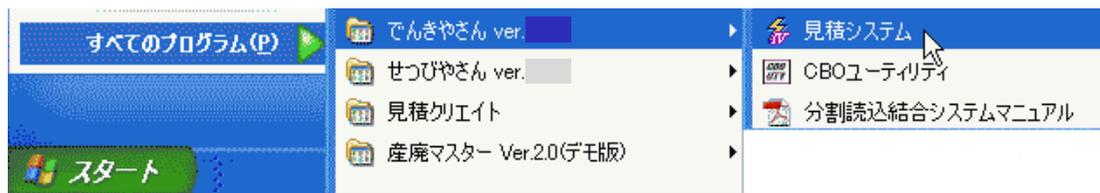


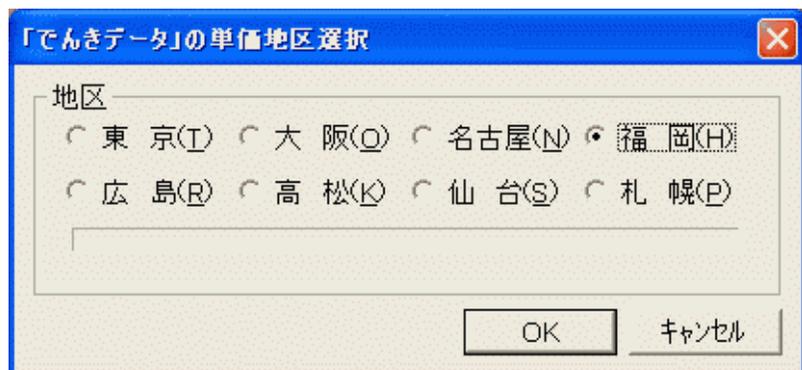
# でんきやさん・せつびやさん for Windows 簡易操作手順



# 最初の起動で

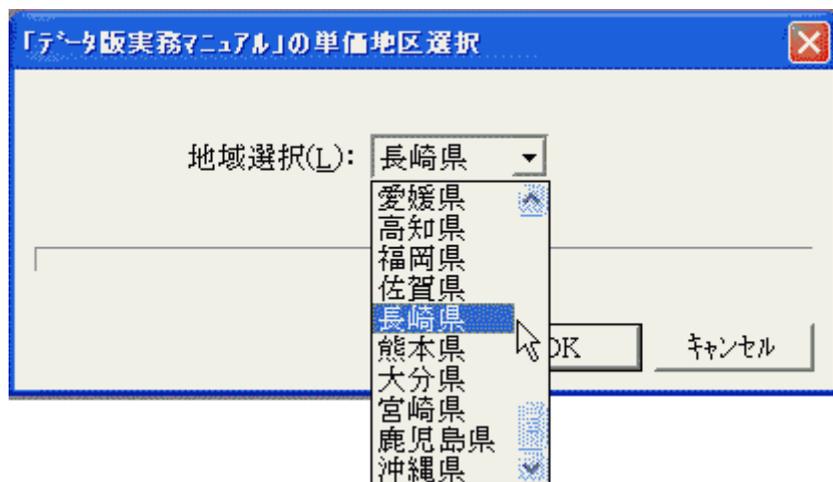


商品をインストールし、IDキー入力の後、商品を起動して見ましょう。



一番最初の起動の時には、「**でんきデータ・設備データ**」単価地区選択画面が出てきます。

全国8ブロックの中より、該当する箇所を選んで **OKボタン** を押して下さい。



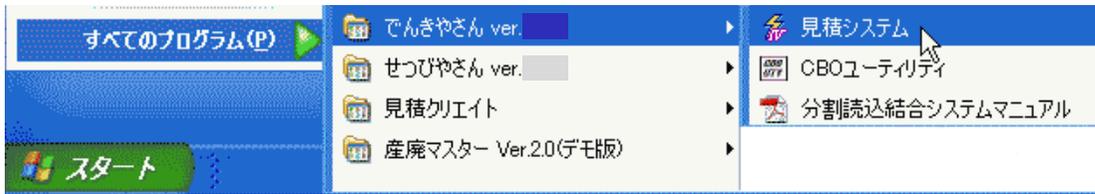
このあと、「**データ版実務マニュアル**」単価地区選択画面が出てきます。

全国47都道府県の選択肢より、該当する箇所を選んで **OKボタン** を押して下さい。

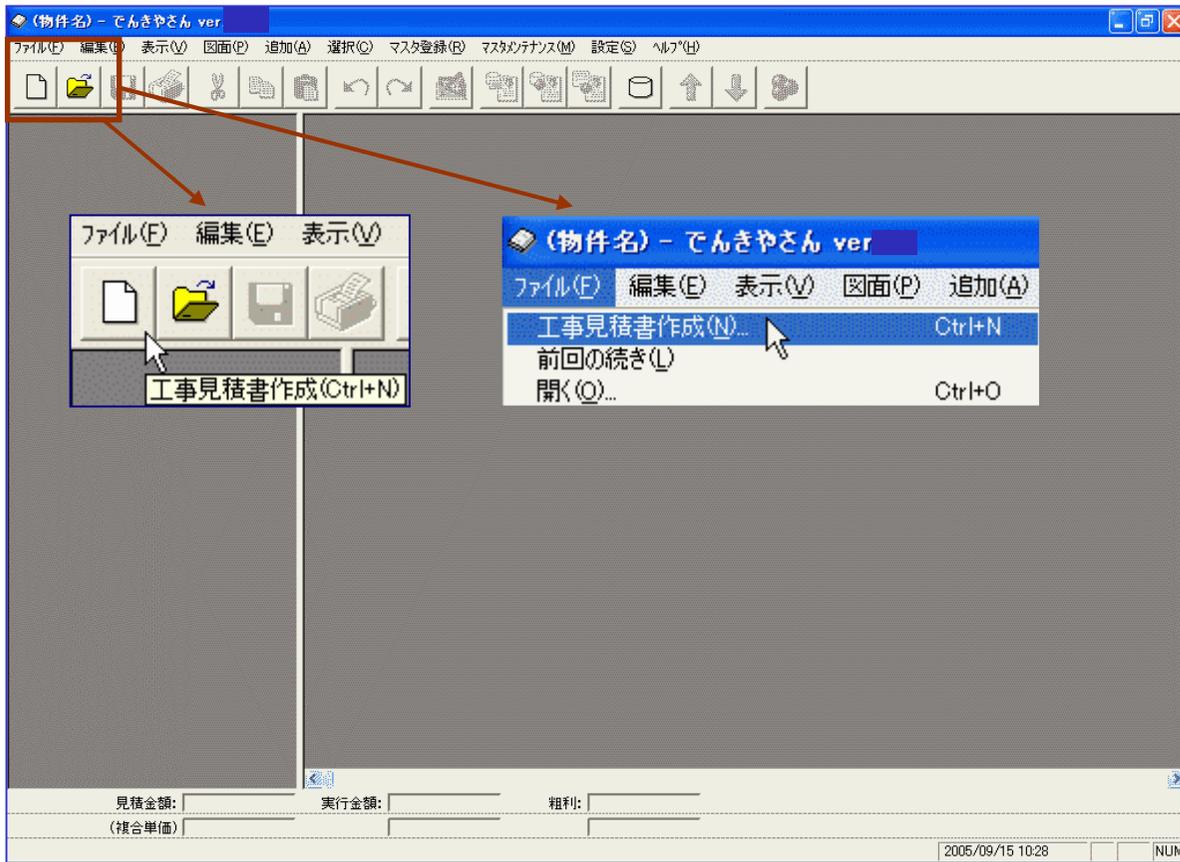
以後、これらの画面は出てきません。

もし、地区選択を間違えたら…。弊社までお問い合わせ下さい。

# 見積書の作成



スタートボタンを押し、「でんきやさん・せつびやさん ver. 〇」にアクセスし、「見積システム」をクリックします。



商品が起動し、画面が出ます。

見積書の新規作成は、

メニュー:

ファイル(F)ー工事見積書作成(N)をクリックするか、**工事見積書作成ボタン**をクリックします

物件情報の設定画面が出てきます。

A screenshot of the '物件情報の設定' (Object Information Settings) dialog box. It contains the following fields and options:

- 作成日付(D): 17 年 8 月 4 日 日付(Y)
- 物件名(B):
- 場所(P):
- 顧客名(C):
- 担当者(T):
- 所属(S):
- 有効期限(U):
- 備考(O):
- 見積番号(E): No.0000027 [←] [No.0000028] [▼] [...]
- 種類(G): 見積書 [▼] [...]
- 見積番号は顧客毎にカウント(F)
- 見積番号自動設定(A)
- 日付自動設定(K)
- Buttons: 完了, キャンセル, ヘルプ(H)
- Link: 詳細(D)...

# 物件情報の設定

物件情報の設定

作成日付(D): 17 年 8 月 4 日 日付(Y)

物件名(B):

場所(P):

顧客名(C):

担当者(I):

所属(S):

有効期限(U):

備考(O):

見積番号(E): No.0000027 ← No.0000028

種類(G): 見積書

見積番号は顧客毎にカウント(F)  
 見積番号自動設定(A)  
 日付自動設定(K)

完了 キャンセル ヘルプ(H) 詳細(D)...

日付(Y)ボタンを押すと、コンピュータに設定されている日付を表示します。この画面の下の方に日付自動設定(K)にチェックを入れていると、自動的にこの画面を開いた今日の日付を表示します。

物件名称を入力します。  
ここが見積保存ファイル名として使うことができます。

場所を入力します。

顧客名(お客様名と発注先)を入力します。

顧客の担当者名を入力します。

顧客担当者名の所属先を入力します。

見積書の有効期限を入力します。

備考欄に表記したい文字を入力します。

見積書に表記する番号を入力します。  
見積番号自動設定(A)にチェックが入っていると、自動的に見積番号をカウントします。

この中でも、入力箇所右側に・・・ボタンのある箇所(場所・顧客名・担当者・所属・有効期限・備考)は、よく使う文言を登録して、この中から選択できる機能があります。

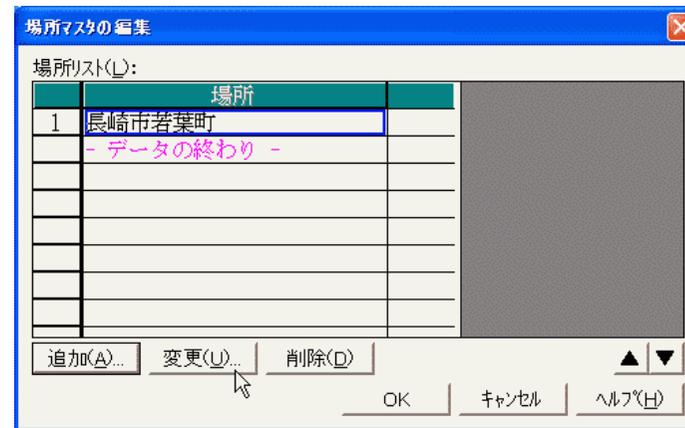
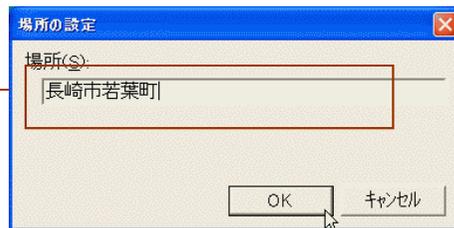
物件情報の項目は、未入力のままでも見積・印刷作業は可能です。

# 物件情報の細かな設定

各項目の入力箇所右側にある  ボタンを押すと、よく使う文言の登録ができます！

## 1: 場所の登録

入力箇所右側のボタンを押すと以下の画面が出てきます。

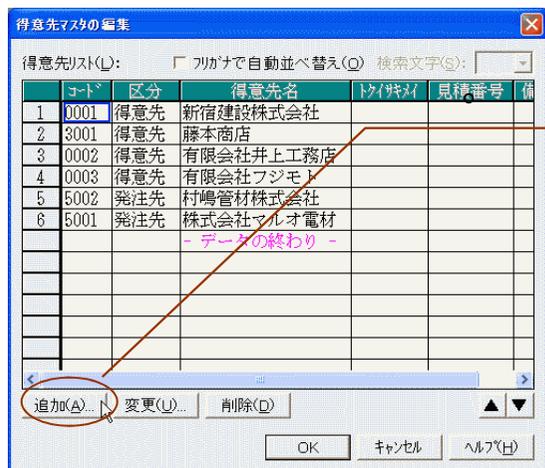


追加ボタンを押すと、場所の設定画面が出てくるので、その地名を入力します。

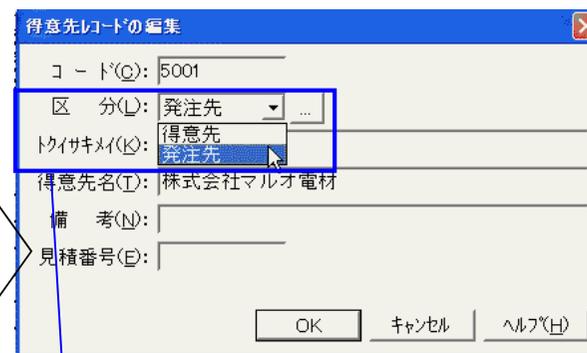
入力の上、登録した場所名が出てきます。ここで選択の上、登録した内容が見積書に入力することができます。

## 2: 得意先の登録

入力箇所右側のボタンを押すと以下の画面が出てきます。



追加ボタンを押すと、得意先マスタの編集画面が出ます。この画面で、**コード(半角4桁で必ず入力します)**と区分(得意先か発注先)、得意先名を入力し、最後にOKボタンを押します。



得意先:  
作成した見積・請求書を提示する相手です。  
発注先:  
部材の仕入先です。

# 物件情報の細かな設定

## 3: 担当者の登録

入力箇所右側のボタンを押すと以下の画面が出てきます。

担当者	所属
1 丸尾 雄一郎	管理部
2 松田 義男	業務部
3 中村 昇太郎	総務部
4 藤本 大輔	営業部
5 本田 隆司	経理部
6 井上 聡	工事部
7 梶原 理恵	経理部
8 浜田 孝一郎	管理部

担当者名(T): 川崎 裕也  
所属(O): 経理部

- 営業部
- 管理部
- 業務部
- 総務部
- 工事部
- 経理部

追加(A)ボタンを押すと、担当者情報の編集が出てきます。また、下の担当者所属先も追加・選択ができるようになっています。

所属
1 営業部
2 管理部
3 業務部
4 総務部
5 工事部
6 経理部
- データ

所属の設定  
所属(S): 経理部

担当者所属先も部署名を入力し、追加できるようになっています。

## 4: 有効期限の登録

入力箇所右側のボタンを押すと以下の画面が出てきます。

有効期限
1 今月末まで
2 1ヶ月以内
3 2ヶ月以内

有効期限(S): 2ヶ月以内

追加(A)ボタンを押すと、有効期限の設定画面が出てきます。頻繁に使う内容を入力し、OKボタンを押すと、使えるようになっています。

見積書  
見積書番号(N): 表題(D): 日付(D): 日付(Y)  
No.0000010 2005年8月24日  
顧客名(C): 0/40 敬称(O):  
金額見出し(A): その他(O)  
工事概要(L) ...  
工事名: 8/62  
納期: 10/6  
有効期限: 2ヶ月以内 20/6

見積書印字の際に反映させることができます。(設定方法は後のページで紹介します)

# 見積単価率・原価率の設定

マスタ(登録部材)の単価と原価率設定が出てきます。

名称	見積単価率	実行単価率
でんきデータ		
電線管類	100	100
管路材・ダケ外類	100	100
ボックス類	100	100
電線類-1	100	100
電線類-2	100	100
配線器具(スイッチ・コンセント)	100	100
センサ付配線器具	100	100
マルチメディア対応先行配	100	100
マルチ配線器具	100	100

部材の基本単価に対して、見積単価率(提示価格)と実行単価率(原価・仕入)の値を変更することができます。変更したい項目・部材をクリックし、**変更(U)** ボタンを押して設定できます。

単価率の設定

見積単価率(M): 20 %  
原価率(U): 80 %

電卓

名称の設定

名称(S): 大道商店

数値を入力する箇所にマウスポインタを置き、右クリックすると電卓が出てきます。

見積単価率の情報を登録することができます。**名前を付けて保存(S)** ボタンを押し、名称(例:取引先毎)をつけてOKボタンを押すと登録できます。

また、この情報を別の媒体に保存することができます。画面左下のフロッピーディスクマークをクリックすると、名前を付けて保存画面が出てくるので、任意の箇所・媒体を選び、保存します。

名前を付けて保存

保存する場所(D):

ファイル名(N): bkr

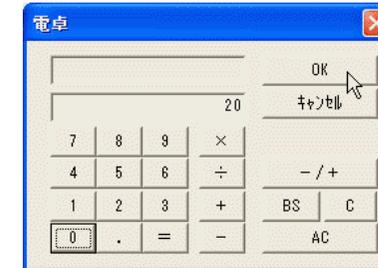
ファイルの種類(T): 単価率情報ファイル(\*bkr)

# 見積条件の設定－金額

見積金額に対して反映させる条件と経費類の設定ができます。

名 称	見積経費	実行経費
<input checked="" type="checkbox"/> 運 搬 費	5.00 %	5.00 %
<input checked="" type="checkbox"/> 諸 経 費	7.00 %	7.00 %
<input checked="" type="checkbox"/> 申請手続費	7500.0 円	2500.0 円
<input type="checkbox"/>	0.00 %	0.00 %
<input type="checkbox"/>	0.00 %	0.00 %
<input type="checkbox"/>	0.00 %	0.00 %
<input type="checkbox"/>	0.00 %	0.00 %
<input checked="" type="checkbox"/> 消 費 税	5.00 %	5.00 %

見積経費	実行経費
5.00 %	5.00 %
7.00 %	7.00 %
7500.0 円	2500.0 円



見積金額(見積合計金額)に対して、積み上げをする経費の設定が最大9項目までできます。

設定したい名称の左側にあるチェックボックスに印を入れ、任意の経費率を設定します。

「率」でなく、任意の「金額」を入力することもできます。

切り替えは左上画面にあるように、数値入力箇所の右側にある選択ボタンを押すことで、「率」か「金額」かの選択ができます。

数値の入力は、入力箇所にマウスポインタを合わせ、**右クリック**して出てくる画面右上の電卓を使ってもできます。

## 1:金額の設定

金額に関する補正の設定ができます。

**金額 (M) ボタン** を押すと金額の設定画面が出てきます。

補正選択(C): 小数点第1位 切り上げ

補正選択(C):

- 小数点第1位 切り捨て
- 小数点第1位 四捨五入
- 小数点第1位 切り上げ
- 小数点第2位 切り捨て
- 小数点第2位 四捨五入
- 小数点第2位 切り上げ

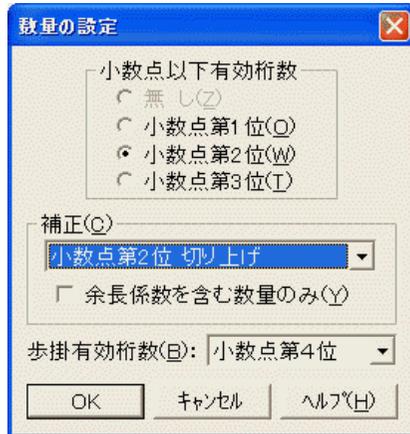
左記に表示されている補正の範疇で金額の設定ができます。

# 見積条件の設定－数量とその他

## 2:数量の設定

見積数量に関する補正の設定ができます。

**数量 (D) ボタン** を押すと  
金額の設定画面が出てきます。



小数点以下の有効桁数は3桁までです。

設定したい小数点有効桁数と補正を選択します。

補正は小数点第1位から第4位の間で、「切り上げ」、「切り捨て」、「四捨五入」、のいずれかの選択をします。

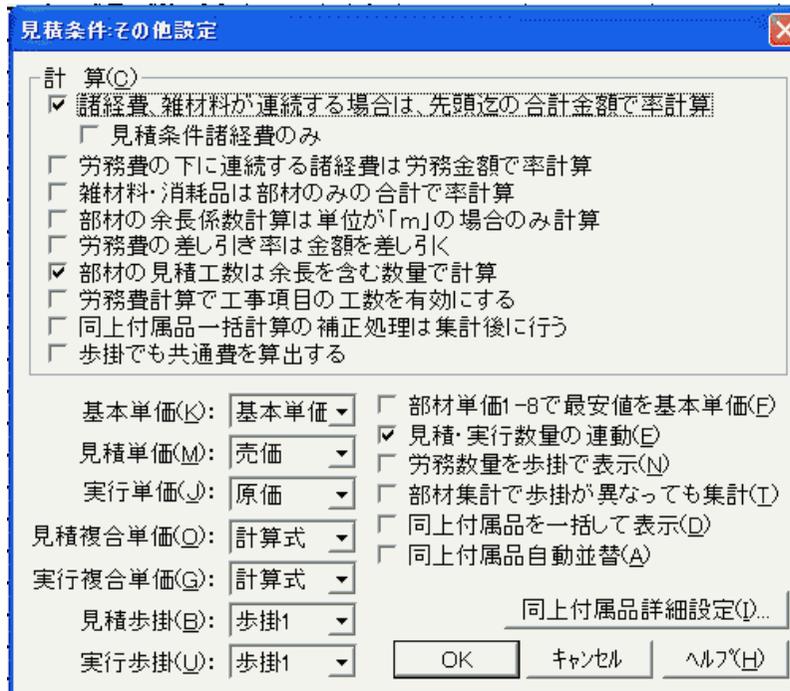
また、歩掛労務費計算を必要とする場合、歩掛の小数点有効桁数を小数点第2位から第4位の間で設定できます。

☆この設定は金額を直接調整するものではありませんので  
設定の際は十分にご注意ください。

## 3:その他の設定

見積に関する色々な設定ができます。

計算に関するもの、基本単価、付属品など  
金額や数量に直接関連したものでなく、  
間接的に関連したものの設定ができます。



# 見積条件の設定－雑材料と共通費

## 4: 雑材料・消耗品の設定

見積上で作成・登録した工事項目の中に  
雑材料・消耗品費を率計上することができます。

見積	⇒	実行
5.00 %		0.00 %
複合単価		0.00 %

名称は「雑材料・消耗品」とありますが、  
変更できます。

数値は、マウス右クリックで「電卓」が  
出てきます。マウスを使って数値入力  
ができます。

## 5: 共通費の設定

複合単価見積に際しての経費設定ができます。

Y (%) = 5.020000 × P<sup>-0.027300</sup>  
Y: 共通仮設費率(%), P: 直接工事費(千円)

Y (%) = 67.750000 × A<sup>-0.144900</sup>  
Y: 現場経費率(%), A: 純工事費(千円)

Gp = 17.2860 - 1.5770 × log (Cp)  
Gp: 一般管理費等率(%), Cp: 工事原価(千円)

任意の計算式設定も可能です。

Y (%) = 5.020000 × P<sup>-0.027300</sup>

3000000 円以下 4.03 %  
3000000000 円超 3.34 %

Y (%) = 11.930000 × P<sup>-0.140400</sup>

3000000 円以下 3.88 %  
3000000000 円超 2.03 %

Y: 共通仮設費率(%)  
P: 直接工事費(千円)

※表示画面は共通仮設費のものです

# 労務費の設定

## 1: 複合単価労務費の設定

設備工事において、  
**複合単価見積作成に必要な  
労務費設定**ができます。

※右図の画面上で労務単価を変更しても  
「歩掛計算」における労務費は変わりません。

	名称	見積単価	実行単価
1	電 工	15,100.0	15,100.0
2	配 管 工	16,400.0	16,400.0
3	設備機械工	15,400.0	15,400.0
4	ダクト工	15,300.0	15,300.0
5	保 温 工	14,700.0	14,700.0
6	塗 装 工	15,400.0	15,400.0
7	特殊作業員	19,400.0	19,400.0
8	普通作業員	14,700.0	14,700.0
9	軽 作 業 員	11,500.0	11,500.0
10	鉄 筋 工	20,700.0	20,700.0
11	左 官	20,400.0	20,400.0
12	班 組 工	20,500.0	20,500.0

数値はキーボード  
からの直接入力で  
変更できます。

見積単価	実行単価
16500	15,100.0

## 2: 歩掛計算労務費の設定

設備工事において、  
歩掛を伴った労務費計算を行う際に  
必要な設定ができます。

歩掛計算用労務費の設定(B)...

労務費設定画面にあるこのボタンを押します。

延工数	差し引き	補正
0 以上	100	補正(E):
10 以上	100	補正無し
50 以上	100	
100 以上	100	
150 以上	100	
200 以上	100	
300 以上	100 %	300 以上 100 %
500 以上	100 %	500 以上 100 %

1 労務工数あたりの  
労務金額を入力します。

数値は、キーボードから、  
またはマウス右クリックの上、  
「電卓」(左図)を出してから  
数値入力ができます。

# その他の設定

見積書作成に応じて任意の設定ができます。

設定(S) ヘルプ(H)

- 物件情報の設定(A)...
- 単価率の設定(R)...
- 見積条件の設定(E)...
- 労務費の設定(L)...
- 部材マスタの設定(B)...
- その他の設定(O)...**

この設定は  
メニュー: 設定(S)より  
その他の設定(O)を  
クリックします。

その他の設定

- 明細エリアの項目幅を自動調整する(D)
- 部材は明細に登録されている部材の下へ追加(A)
- 部材マスターから選択する場合部材コードを更新(Q)
- 直接入力労務費を部材追加毎に金額加算(L)
- エンボボックス文字列の自動追加(U)
- CSV出力方法の選択(Q)
- 画面上で実行単価を変更すると見積単価を再計算(R)

見積新規作成(N)

- 単価率設定     見積条件設定     労務費設定
- 「見積番号」自動設定     「日付」自動設定

保存ファイル読込情報(S)

- 印刷表紙文字列情報     見積単価率&原価率
- 同上付属品&余長係数

カーソル移動(M): 右     自動バックアップ(T): 10 分毎

見積保存ファイルの読込(Q): 物件ファイルリスト

書込(W): 物件ファイルリスト

保存ファイル名の設定(F)...    組合せ項目の設定(K)...

OK    キャンセル    ヘルプ(H)

該当箇所にチェックを入れると見積作業に反映します。  
(内容を上の項目から説明します)

- ・画面上の明細項目の幅を入力されている文字数に合わせて調節します。
- ・部材を追加する際、画面表記上の明細上で登録したものの下方向へ追加します。
- ・部材マスタから部材を選択する際に、編集画面で登録した内容を自動的に取り込み、内容を更新します。
- ・労務費を追加した際に、この労務費と工数を乗じて計算します。
- ・各項目に…ボタンがある場合、入力した内容を…ボタンを押して編集する項目の中に自動登録します。
- ・作成した見積データをCSV形式に出力する際のパターンを選択します。

該当箇所にチェックを入れると、新規で見積を作成する時に反映します。

チェックを外すと、新規見積作成時に、これらの設定画面が表示されません。  
各項目は、メニュー: 選択(S)をクリックすると、いつでも見積物件内容や設定の変更ができます。

該当箇所にチェックを入れると、作成した見積データの保存の際に反映します。チェックを外すと、見積書を保存する際に、内容を同時に保存するしないの設定ができます。

## 見積ファイルの読込／書き込み

この項目は、作成した見積データをリスト形式、もしくは従来のWindows形式の選択ができます。

## 保存ファイル名の設定

通常は物件名ですが、作成した種類、見積番号、担当者、顧客名のいずれかが保存する際にファイル名として出てきます。

## 組み合わせ項目の設定

部材を複数組み合わせで作成したデータを、部材マスタから選択する際に選びやすくします。

# 見積画面—総括表

(物件名) - でんきやさん ver.4  
 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 図面(P) 追加(A) 選択(C) マスタ登録(R) マスタメンテナンス(M) 設定(S) ヘルプ(H)

名称	見積	見	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額	見積複合単価	見積複合金額	実行
1			1								
2	0		1		式	1.00		0		0	
3	0		2		式	1.00		0		0	
4	0		3		式	1.00		0		0	
5	0		4					0		0	
- データの終り -			データの終り								

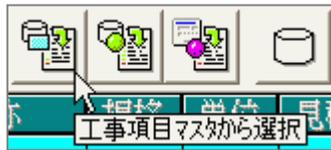
見積物件情報、単価率、経費率、労務費などの設定を行った後、この見積作成画面（総括表）が出てきます。

見積金額:	0	実行金額:	0	粗利:	0
(複合単価)	0		0		0

2005/09/15 10:28 NUM

# 見積の作成－工事項目の選択

メニュー：選択(C)より  
工事項目マスタから選択(K)をクリックします。



もしくは画面上の  
「工事項目マスタから選  
択」ボタンを押します。

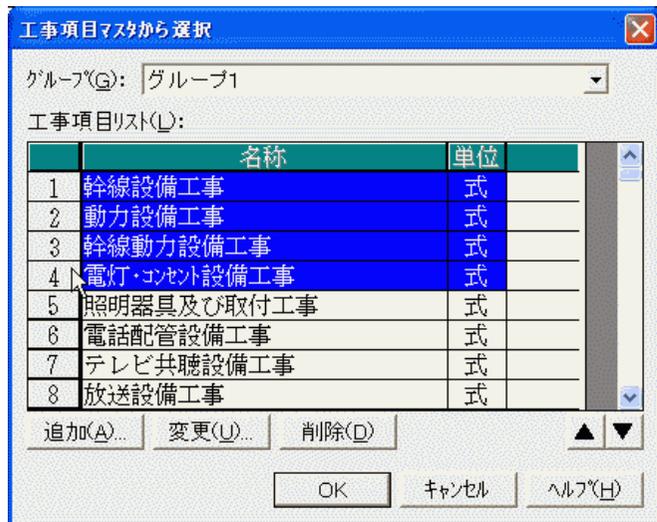


工事項目マスタから選択画面が出てきます。

グループは1～3に分かれています。

追加(A)ボタンを押すと、工事項目の追加ができます。▲▼ボタンのいずれかを使って移動もできます。

この商品には、  
グループ1に電気設備工事で主に使用される  
工事名称が登録されています。  
グループ2とグループ3は、導入当初に何も  
登録されていないので、任意の工種、建物の  
階数、棟の名称等を追加登録可能です。



	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
1	幹線設備工事		式	1.00	0	0
2	動力設備工事		式	1.00	0	0
3	幹線動力設備工事		式	1.00	0	0
4	電灯・コンセント設備工事		式	1.00	0	0
5	運搬費		式	1.00		0
6	諸経費		式	1.00		0
7	消費税		式	1.00		0
8	総合計					0

見積で使用する工事項目を選択します。

番号の箇所をクリック、ドラック、CTRL+クリックで  
選択できます。

選択した項目は上図のように総括表に現れます。

# 見積の作成－工事項目の選択と登録

メニュー: 選択(C)より

工事項目マスタから選択(K)をクリックします。



	名称	規格	単位	見積数量	見積単価
1			式	1.00	0

工事項目の追加ができます。但し、何も記述がされていない状態なので、後ほど工事項目入力を行います。

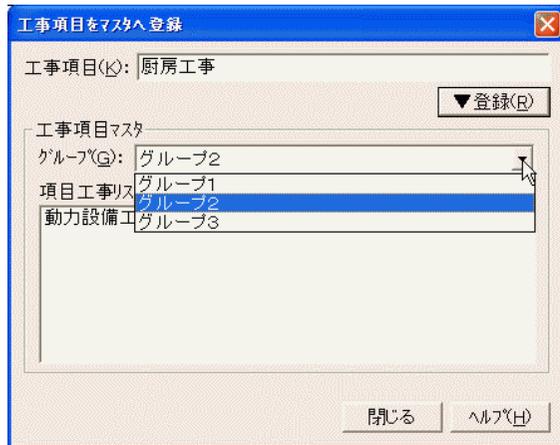
	名称	規格	単位	見積数量
1	厨房工事			1.00
2	運搬費	式		1.00

	名称	規格	単位
1	厨房工事		
2	- データの終り -		
3	運搬費		
4	諸経費		
5	消費税		
6	総合計		
	- データの終り -		



メニュー: マスタ登録(R)より

工事項目登録(K)をクリックします。



グループは1～3に分かれています。

登録したいグループを選択し、▼登録(R)ボタンを押すと、工事項目の登録ができます。



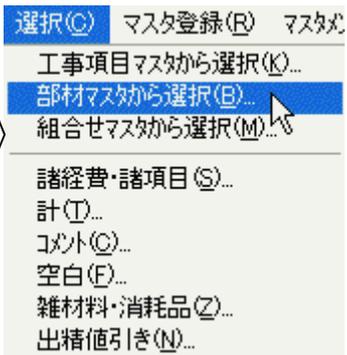
工事項目マスタから選択画面に登録した名称が出ます。後は▲▼ボタンの各々を用いて任意の箇所に並び替えることもできます。

# 見積の作成－部材の選択

左リストより、工事項目をクリックします。

名称	名称	規格	単位	見積数量	見積単価
1 古野ビル電気配線工事	幹線設備工事				
2 幹線設備工事	労務費	式		1.00	(18,300)
3 動力設備工事	合計				
4 幹線動力設備工事	データの終り				
5 電灯・コンセント設備工事					
6 運搬費					
7 諸経費					
8 消費税					
9 総合計					
- データの終り -					

メニュー: 選択(C)より  
部材マスタから選択(B)をクリックするか、  
「部材マスタから選択ボタン」を  
クリックします。



「部材マスタから選択」画面が  
表示します。

リスト(L)	名称	同1	同2	同3	同4	同5	余長
1	でんきデータ						
2	電線管類						
3	多条電線管						
4	金属可とう電線管						
5	合成可とう電線管	35%					
6	前折が暴型電線管付属品						
7	ビニル電線管 V E						
8	ビニル電線管 HIVE						
9	電線管 G P						
10	電線管 C P						
11	電線管 E P	35%					
12	硬質ポリエチレン管						
13	ノーマント C P						
14	ノーマント G P						
15	ノーマント E P						
16	ノーマント V E						
17	ノーマント HIVE						

「マスタ」を選択し、部材を選択します。

リスト(L)	コード	名称	規格	単位	補給数量	基本単価	歩掛
1	100001020000	電線管	GP 16mm	m	0.000	150.3	0.0800
2	100001020001	電線管	GP 22mm	m	0.000	189.9	0.0800
3	100001020002	電線管	GP 28mm	m	0.000	280.9	0.1030
4	100001020003	電線管	GP 36mm	m	0.000	333.3	0.1240
5	100001020004	電線管	GP 42mm	m	0.000	385.2	0.1700
6	100001020005	電線管	GP 54mm	m	0.000	554.8	0.2290
7	100001020006	電線管	GP 70mm	m	0.000	800.5	0.2860
8	100001020007	電線管	GP 82mm	m	0.000	972.7	0.3230
9	100001020008	電線管	GP 92mm	m	0.000	1847.0	0.3800
10	100001020009	電線管	GP 104mm	m	0.000	2112.0	0.4020

「部材の編集」画面が出てきます。  
部材の数量を入力します。

部材データ
名称(N): 電線管
規格(S): GP 22mm
数量(Q): 100.000 m
補給数(B): 1.1
乗数(C): 1
基本単価(B): 189.9 円
見積単価(M): 189.0 円
(複合単価): 1620.0 円
実行単価(Q): 189.0 円
(複合単価): 1620.0 円
見積歩掛(B): 0.0800 人
実行歩掛(D): 0.0800 人
備考(T):
<input type="checkbox"/> OKで部材リスト更新(Q)
<input type="checkbox"/> 保護工事(Q)
単価計算の編集(E)

数量の入力は、入力箇所マウス右クリックすると  
出てくる「電卓」を使うこともできます。

数値の入をし、  
OKボタンを押すと計算結果が即座に  
総括表に追加表示されます。

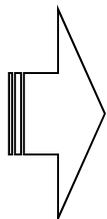
名称	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
1 古野ビル電気配線工事	幹線設備工事					
2 幹線設備工事	電線管	GP 22mm	m	100.00	189	18,900
3 動力設備工事	労務費	式		1.00	(18,300)	148,400
4 幹線動力設備工事	合計					165,300
5 電灯・コンセント設備工事	データの終り					
6 運搬費						
7 諸経費						
8 消費税						
9 総合計						
- データの終り -						

# 部材の登録

メニュー: 追加(A)より  
部材(B)をクリックします。



空白の部材行が追加ができます。部材名や規格 等を入力します。



		名称	規格	単位	見積数量	見積単価
		厨房工事				
1				式	1.00	0
		- データの終り -				

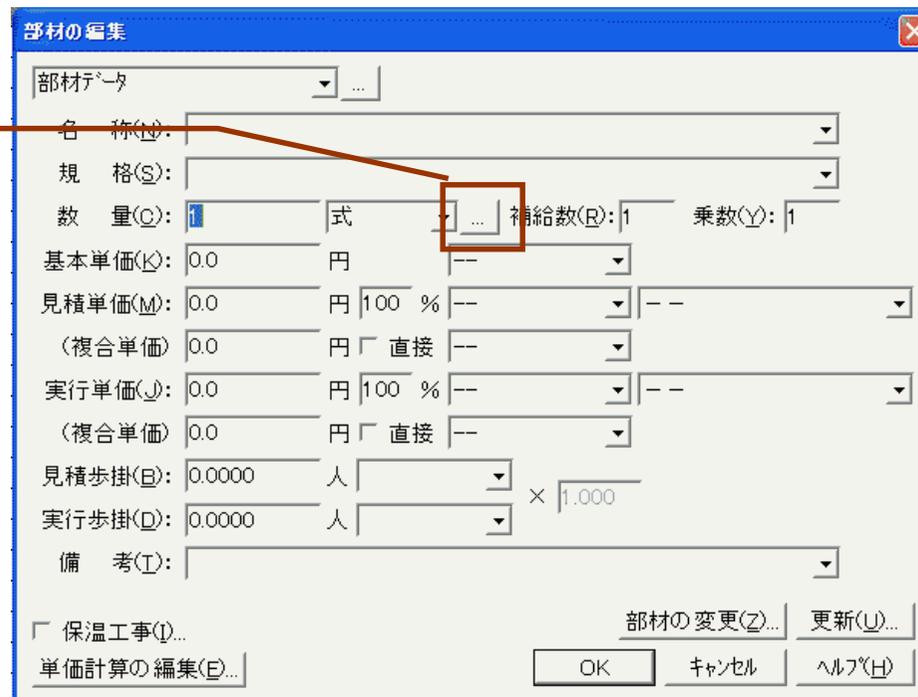
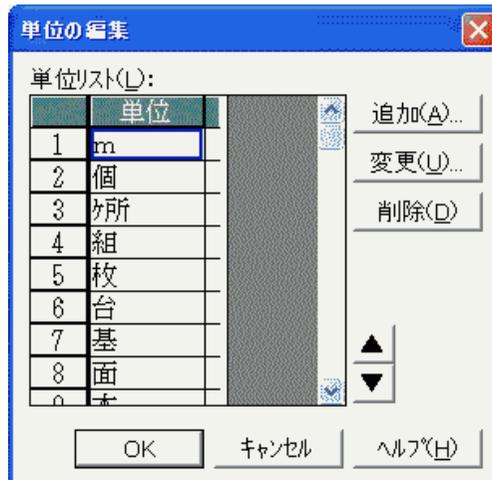


表に直接文字入力ができますが、  
部材を示す黄色の丸にマウスポインタを当てると、  
矢印が人先指を刺した形に変わります。  
この時にマウスをクリックします。

メモ:

この方法で登録した部材は、  
特価など、普段使用しない部材  
を使用する場合があります。  
この登録データは、  
「マスターデータ」への登録はでき  
ません。頻繁に用いる部材の  
登録マスタに追加する事を  
オススメします。

「単位の編集」画面が出て、  
単位の変更ができます。



部材の編集画面が出てきて、文字・数値の入力が  
マスタから選択と同じようにできます。

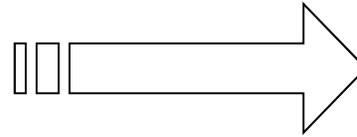
# 付属品係数の設定

部材に対して付属品係数を計上することができます。

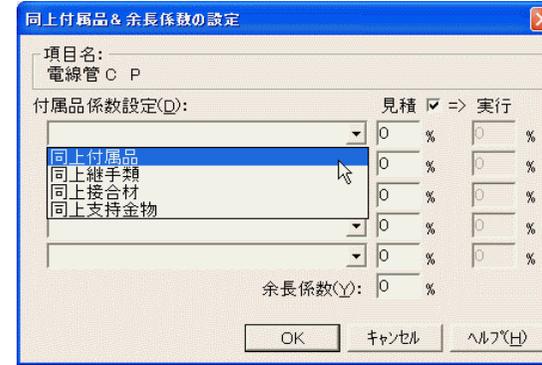


部材マスタから編集画面を開き、  
付属品係数を計上したい部材をクリックし、  
付属品・余長係数 (Q) ボタンを押します。

◎一部材ごとの設定になります。  
項目丸ごと設定もできます。



同上付属品 & 余長係数の設定画面が出てきます。

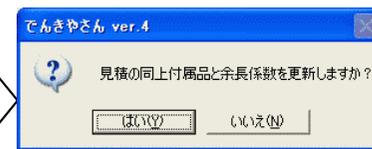


あらかじめ

- ・同上付属品
- ・同上継手材
- ・同上接合材
- ・同上支持金物

以上の文言が選択できますが、任意の名称も可能です。

同上付属品係数は5つまで設定ができます。



係数を設定し、OKボタンを押すと、更新確認画面が出ます。

設定がよろしければ  
はい(Y)ボタンを押します。

同上付属品係数設定欄に選択したことは、  
設定した数値を入力したら、OKボタンを  
押します。

数値の入力は、マウス右クリックで“電卓”を出し、  
マウスのクリック操作で行うことができます。



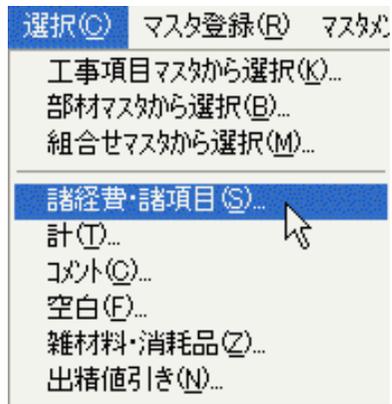
設定ができると、「部材マスタから選択」画面  
に設定した数値が出てきます。

同上付属品は同1～同5の間で表示されます。

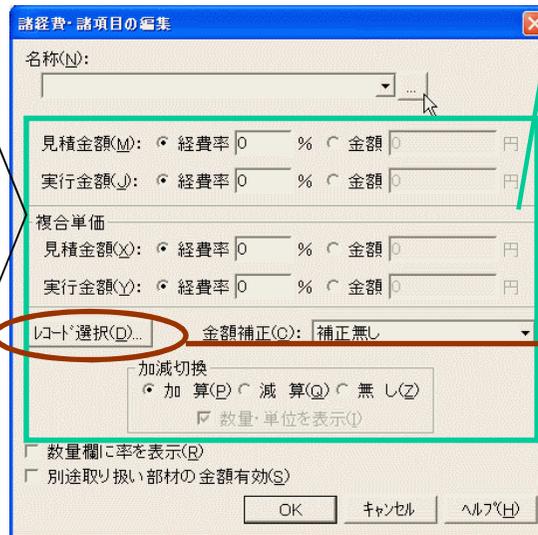


# 諸経費・諸項目の追加

メニュー: 選択(C)より  
諸経費・諸項目(S)をクリックするか、  
「諸経費・諸項目ボタン」をクリックします。



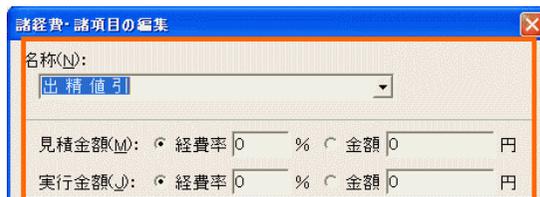
「諸経費・諸項目の編集」画面が  
出てきます。



見積金額、実行金額に経費率、もしくは  
固定金額を入力します。  
レコード選択(D)ボタンを押すと、  
画面上でクリックしている箇所より上の  
項目に対して経費設定ができます。  
また加算・減算の設定もできます。

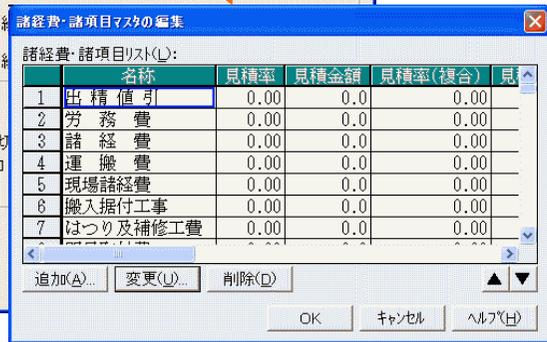


諸経費・諸項目の名称(N)欄には任意の  
名称が入力できます。また良く使われる諸経  
費等は登録する事を可能です。



諸経費・諸項目の名称(N)欄には任意の  
名称と経費率、もしくは金額を入力し、  
OKボタンを押します。

入力結果が表示されます。



# 計の追加

作成中の見積書で、任意の箇所(行)で“計”を取ることができます。

## “計”を取る場合

メニュー: 追加(A)より、計(I)をクリックします。

## “小計”を取る場合

メニュー: 追加(A)より、小計(U)をクリックします。

追加(A)	選択(C)	マスタ登録(R)	マスタメンテナンス(M)	設定(S)	ヘルプ(H)	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
照明器具及び取付工事											
計(I)						照明器具及び取付工事					
総合計(A)						① 笠なし型器具	FSS1-201 B	台	4.00	1,370	5,480
小計(U)						② H型器具	FSS2-402	台	7.00	6,340	44,380
						③ 富士型器具	FSS4-401 B	台	7.00	3,820	26,740
						④ 蛍光灯シーリングライト	FSF2-C401+C301	台	5.00	22,700	113,500
						⑤ 蛍光灯シーリングライト	FSF2A-205	台	3.00	40,100	120,300
						⑥ 下面開放埋込器具	FRS14-402 A	台	6.00	9,730	58,380
						⑦ 小計					368,780
						⑧ ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-403 A	台	2.00	30,800	61,600
						⑨ ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
						⑩ ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
						⑪ ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
						⑫ ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
						⑬ 労務費		式	1.00	(18,300)	212,481
						⑭ 雑材料・消耗品		式	1.00	(3.00%)	30,339
						⑮ 合計					1,048,000

★アドバイス:  
“計”を追加する前に、  
追加したい下の行をクリックしておきます。

追加(A)	選択(C)	マスタ登録(R)	マスタメンテナンス(M)	設定(S)	ヘルプ(H)	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
照明器具及び取付工事											
小計(U)						照明器具及び取付工事					
総合計(A)						① 笠なし型器具	FSS1-201 B	台	4.00	1,370	5,480
小計(U)						② H型器具	FSS2-402	台	7.00	6,340	44,380
						③ 富士型器具	FSS4-401 B	台	7.00	3,820	26,740
						④ 蛍光灯シーリングライト	FSF2-C401+C301	台	5.00	22,700	113,500
						⑤ 蛍光灯シーリングライト	FSF2A-205	台	3.00	40,100	120,300
						⑥ 下面開放埋込器具	FRS14-402 A	台	6.00	9,730	58,380
						⑦ ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-403 A	台	2.00	30,800	61,600
						⑧ ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
						⑨ ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
						⑩ ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
						⑪ ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
						⑬ 労務費		式	1.00	(18,300)	212,481
						⑭ 雑材料・消耗品		式	1.00	(3.00%)	30,339
						⑮ 合計					1,048,000

★アドバイス:  
“計”を追加する前に、  
追加したい下の行をクリックしておきます。

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額	
照明器具及び取付工事						
1	笠なし型器具	FSS1-201 B	台	4.00	1,370	5,480
2	H型器具	FSS2-402	台	7.00	6,340	44,380
3	富士型器具	FSS4-401 B	台	7.00	3,820	26,740
4	蛍光灯シーリングライト	FSF2-C401+C301	台	5.00	22,700	113,500
5	蛍光灯シーリングライト	FSF2A-205	台	3.00	40,100	120,300
6	下面開放埋込器具	FRS14-402 A	台	6.00	9,730	58,380
7	合計					368,780
8	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-403 A	台	2.00	30,800	61,600
9	ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
10	ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
11	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
12	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
13	労務費		式	1.00	(18,300)	212,481
14	雑材料・消耗品		式	1.00	(3.00%)	30,339
15	合計					1,048,000

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額	
照明器具及び取付工事						
1	笠なし型器具	FSS1-201 B	台	4.00	1,370	5,480
2	H型器具	FSS2-402	台	7.00	6,340	44,380
3	富士型器具	FSS4-401 B	台	7.00	3,820	26,740
4	蛍光灯シーリングライト	FSF2-C401+C301	台	5.00	22,700	113,500
5	蛍光灯シーリングライト	FSF2A-205	台	3.00	40,100	120,300
6	下面開放埋込器具	FRS14-402 A	台	6.00	9,730	58,380
7	小計					368,780
8	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-403 A	台	2.00	30,800	61,600
9	ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
10	ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
11	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
12	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
13	労務費		式	1.00	(18,300)	212,481
14	雑材料・消耗品		式	1.00	(3.00%)	30,339
15	合計					1,048,000

メモ:  
“合計”を示す「青い丸印」に  
マウスポインタを置くと、  
手の形に変わり、ここでクリック  
すると右の画面が出てきます。

“計”に関する名称と種類の選択  
ができます。

計の編集

名称(N): 合計

種類

- 標準(Q)
- 小計(S)
- 総合計(T)

OK キャンセル ヘルプ(H)

計マスタの編集

計リスト(L):

1	小計
2	合計
3	総合計
4	部材計
5	工事項目計
	- データの終り -

計の設定

計(S):

OK キャンセル

追加(A)... 変更(U)... 削除(D) OK キャンセル ヘルプ(H)

名称記入欄の...ボタンを押すと、  
「計マスタの編集」画面が出ます。

一般的に利用される“計”の名称  
以外に、追加(A)ボタンを押すと、  
名称を入力でき、お客様が独自  
でご利用されている“計”の名称  
の追加・設定ができます。



# 区切りの追加

## 3: 区切りの追加

メニュー: 追加(A)より、区切り(P)をクリックします。

追加(A) 選択(C) マスタ登録(R) マスタメンテナンス(M) 設定(S) ヘルプ(H)

工事項目(K) 部材(B) 諸経費・諸項目(S) 小計(U) 計(I) 総合計(A) コスト(C) 空白(E) **区切り(P)** 雑材料・消耗品(X) 労務費(L) 保温工事(H) 名称の設定(N)...

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
器具及び取付工事					
型器具	FRS1-201 B	台	4.00	1,370	5,480
器具	FRS2-402	台	7.00	6,340	44,380
器具	FRS4-401 B	台	7.00	3,820	26,740
器具	FRS2-C401+FC301	台	5.00	22,700	113,500
器具	FRS2A-205	台	3.00	40,100	120,300
下面開放埋込器具	FRS14-402 A	台	6.00	9,730	58,380
小計					368,780
材料は最新のものを使用します					
ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-403 A	台	2.00	30,800	61,600
ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
労務費		式	1.00	(18,300)	212,481
雑材料・消耗品		式	1.00	(3.00%)	30,339
合計					1,048,000

★アドバイス:  
“区切り”を追加する前に、  
追加したい下の行をクリックしておきます。

7	小計					368,780
8	材料は最新のものを使用します					
9	ルーフ付埋込型器具					
10	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-403 A	台	2.00	30,800	61,600

選択した箇所に空白(区切り)が挿入されます。  
見積書印刷の際は空白が挿入された形で印刷されます。

空白の編集

空白文字列選択(S):

文字列編集(E):

区切り(P)

“区切り”を示す「マーク」に  
マウスポインタを置くと、  
手の形に変わり、ここでクリック  
すると左の画面が出てきます。

名称欄から跨って表示する文字  
の入力ができます。

## 4: 空白と区切りの違い

“空白”と“区切り”の違いは「計算結果」にあります。

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
照明器具及び取付工事					
笠なし型器具	FSS1-201 B	台	4.00	1,370	5,480
H型器具	FSS2-402	台	7.00	6,340	44,380
富士型器具	FSS4-401 B	台	7.00	3,820	26,740
蛍光灯(シーリング)	FSS2-C401+FC301	台	5.00	22,700	113,500
蛍光灯(シーリング)	FSS2A-205	台	3.00	40,100	120,300
下面開放埋込器具	FRS14-402 A	台	6.00	9,730	58,380
小計					368,780
材料は最新のものを使用します					
ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-403 A	台	2.00	30,800	61,600
ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
労務費		式	1.00	(18,300)	212,481
雑材料・消耗品		式	1.00	(3.00%)	30,339
合計					1,048,000

空白の場合、マークは白になっています。

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
照明器具及び取付工事					
笠なし型器具	FSS1-201 B	台	4.00	1,370	5,480
H型器具	FSS2-402	台	7.00	6,340	44,380
富士型器具	FSS4-401 B	台	7.00	3,820	26,740
蛍光灯(シーリング)	FSS2-C401+FC301	台	5.00	22,700	113,500
蛍光灯(シーリング)	FSS2A-205	台	3.00	40,100	120,300
下面開放埋込器具	FRS14-402 A	台	6.00	9,730	58,380
小計					368,780
材料は最新のものを使用します					
ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-403 A	台	2.00	30,800	61,600
ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
労務費		式	1.00	(18,300)	133,280
雑材料・消耗品		式	1.00	(3.00%)	16,240
合計					588,000

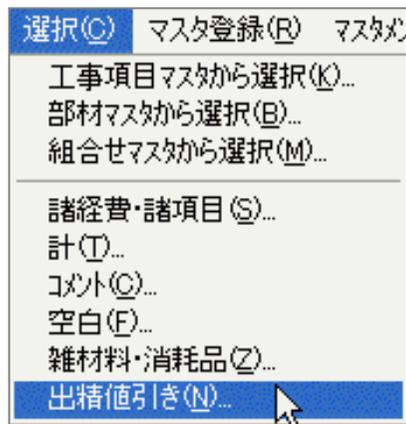
区切りの場合、マークはグレーになります。

“空白”と“区切り”の違いとして、図の赤枠にある合計結果が違って算出されています。

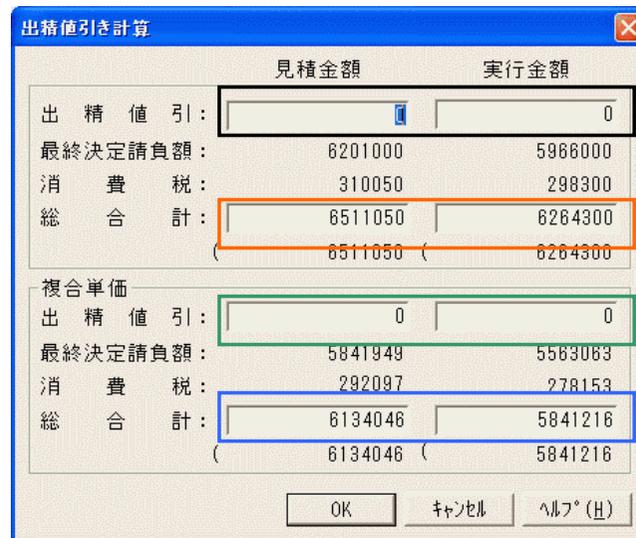
“空白”の場合はあくまで「余白」と認識し、15行目まで通して計算していますが、“区切り”の場合、8行目小計で計算が一旦終了します。そして、17行目には10~16行目の計算結果が出ています。

# 出精値引の設定

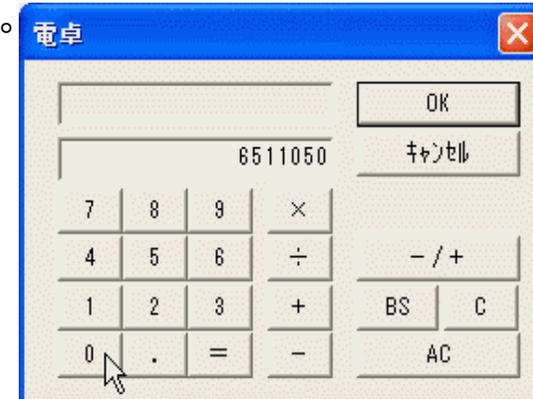
メニュー: 選択(C)より  
出精値引き(N)をクリックします。



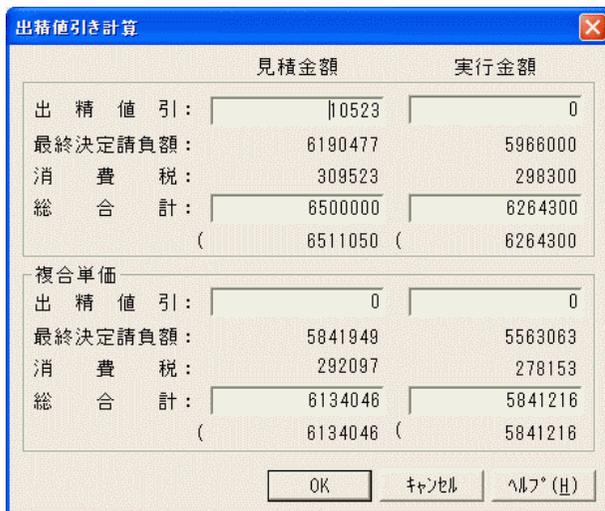
「出精値引き」画面が出てきます。



出精値引、総合計の箇所任意の数値を入れ、値引金額の設定ができます(歩掛計算・複合単価と分かれていますので注意ください)。



数値の入力は、マウス右クリックで出てくる  
“電卓”を使うこともできます。



OKボタンを押すと、入力した内容が計算され、画面に出てきます。

	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
	■ ビジネスビル新築電気設備工事					
1	■ 幹線設備工事		式	1.00	2,567,000	2,567,000
2	■ 電灯・コンセント設備工事		式	1.00	1,345,000	1,345,000
3	■ 照明器具及び取付工事		式	1.00	1,048,000	1,048,000
4	■ 電話配管設備工事		式	1.00	679,000	679,000
5	● 運搬費		式	1.00	(5.00%)	281,000
6	● 諸経費		式	1.00	(5.00%)	281,000
7	● 出精値引					10,523
8	● 消費税		式	1.00	(5.00%)	309,523
9	● 総合計					6,500,000

## この機能の注意点:

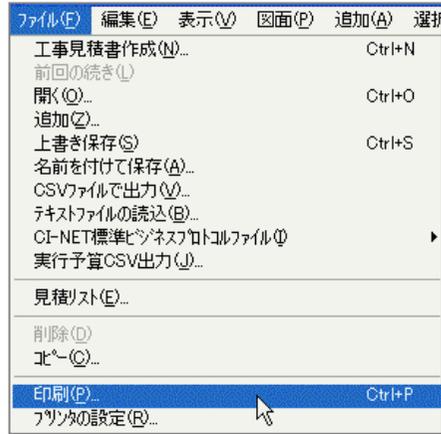
「出精値引き」機能は“**見積金額全体**”に対して設定ができます。

個々の部材、工事項目での設定はできません。

設定に際して、**消費税の設定有無**で金額が大きく変わりますので確認の上、金額設定をして下さい!

# 印刷

メニュー：ファイル(F)より、印刷(P)をクリックします。



または、画面上にあるプリンタが描かれているボタンをクリックします。

The '印刷' (Print) dialog box is shown with several fields and options. At the top, there are radio buttons for '標準(G)', '登録(R)', '見積(D)', and '登録(Z)...'. A dropdown menu shows 'Eタイプ(横)'. Below this, there are fields for '見積番号(N): No.0000001', '表題(T): 御見積書', and '日付(D): 日付(Y)'. The date is set to '平成15年10月' with a day selector. There are also fields for '顧客名(C): 新宿建設株式会社' and '敬称(K): 御中'. A section for '金額見出し(A):' has a dropdown set to '御見積合計額'. A table for 'その他(Q)' contains several rows with descriptions and counts. Below this is the '工事概要(L)...' section with fields for '工事名: ビジネスビル新築電気設備工事', '工事場所:', '工事期限:', '御支払条件:', and '見積有効期限: 2ヶ月'. At the bottom, there are buttons for '自社名(J)...', '詳細(I)...', '既定値設定(M)', 'プリンタ設定(S)...', 'フォーム編集(E)...', '文字列制限(U)...', '退避・復元(B)...', 'OK', 'キャンセル', and 'ヘルプ(H)'. Blue lines connect various parts of the dialog to explanatory text boxes.

印刷タイプを選択します

印刷用紙サイズと形式を選択します

日付を表示します。  
日付(Y) ボタンを押してゆくと、西暦・和暦の全角・半角の選択ができます。

表題の名称を入力・選択します

敬称を入力・選択します

見積・請求書を提示する相手先名を入力します(見積書を作成する際に、「顧客情報」を登録すると自動的に表示されます。)

金額見出しを選択できます

工事概要では見積した物件とその内容、条件などの入力ができます(印刷様式と編集状況にもよります)

見積書に関する詳細設定が可能です。

# 印刷（詳細設定・ボタン上段）

印刷 (P)

印刷枚数 (P): 標準 (G) / 登録 (R) / 見積 (E) / 登録 (Z) ... A4 見積書

Eタイプ (横)

見積番号 (N): 表題 (T): 日付 (D): 日付 (Y)

No.0000001 御見積書 平成15年10月 日

顧客名 (C): 16 / 40 敬称 (K): 新宿建設株式会社 御中

金額見出し (A): 御見積合計額 30 / 40

工事概要 (L) ...

工事名: ビジネスビル新築電気設備工事 36 / 40

工事場所: 13 / 40

工事期限: 13 / 40

御支払条件: 12 / 40

見積有効期限: 2ヶ月 20 / 40

自社名 (J) ... 詳細 (I) ... 既定値設定 (M) ... プリンタ設定 (S) ...

フォーム編集 (F) ... 文字列制限 (U) ... 退避・復元 (B) ...

OK キャンセル ヘルプ (H)

物件情報と工事概要の関連付け

物件名 (C): 工事概要1

場所 (D): 無し

担当者 (I): 無し

所属 (S): 無し

有効期限 (U): 無し

備考 (N): 無し

OK キャンセル

このボタンを押すと、物件情報と工事概要の関連付けができます。  
物件作成時に入力させたいものが反映できます

工事概要の関連付けでも、見積書毎に内容を入力することができます。  
物件作成時入力できなかったものが反映できます

**詳細 (I) ボタン:**  
見積・請求書印字の細かい設定ができます。

詳細の設定

表紙見積金額 (M)

全角文字

加マ付

¥  ,  . -

負の値にマイナス符号付加

その他 (S)

「-」符号を「▲」で出力

単価・金額の全角は数値のみ

見積金額<-実行金額

ページ番号印刷 (開始: 1)

負の値の金額を指定色で印刷

階層毎の改ページ: 全て

出力明細:  全て  展開項目

出力タイプ:  1  2

明細 (D)

数量1の部材単価印刷

数量1の工事項目単価印刷

数量の小数点以下0は出力しない

工事項目番号

工事項目数量:「一式」

諸経費などの数量:「一式」

途中の計を印刷しない

一番下の計を印刷

合計を一番下の行に印刷

必ず一番下の行へ印刷

経費率等を出力

金額0円印刷

コスト印印刷

消費税印刷

消費税コメント コメント文字列

明細出力文字数の調整

「%」処理

エlement内訳の先頭文字:

明細:  1  2

OK キャンセル ヘルプ (H)

自社名の設定

明細

自社名 (A): 株式会社エービービジネス

表紙

1行目 (1): 株◎式◎会◎社◎エ◎ニ◎ー◎ビ◎ジ◎ン◎ス◎

2行目 (2): 〒852-8137

3行目 (3): 長崎県長崎市若葉町1-25

4行目 (4): TEL: 095-849-4240

5行目 (5): fax: 095-849-4015

6行目 (6): http://www.any-business.co.jp

自社名情報

名前を付けて保存 (S) ... 削除 (D)

OK キャンセル ヘルプ (H)

**自社名 (J) ボタン:**  
印刷する会社名の登録ができます。  
複数の業者、住所の登録と運用、バックアップができます。

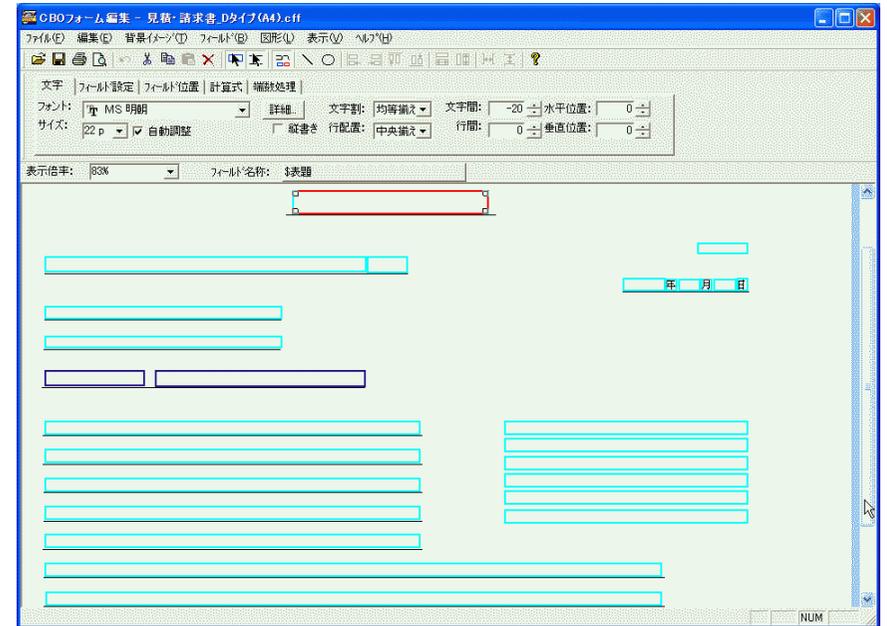
**規定値設定 (M) ボタン:**  
工事概要などあらかじめ文字の登録を行い、その内容を、利用している様式で運用する場合押します。  
但し、登録の際は、工事名称など、記されている文字は消します。

**プリンタ設定 (S) ボタン:**  
利用するプリンタの機種、用紙サイズ、向きを設定、確認をします。

# 印刷（詳細設定・ボタン下段）



**フォーム編集 (F) ボタン:**  
印刷フォームの追加・編集ができます。

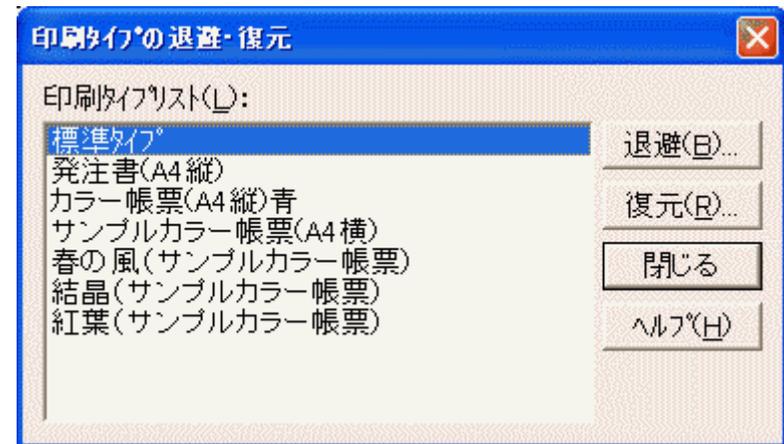


**文字列制限 (U) ボタン:**  
印刷に際して、印刷文字数、印刷項目の設定ができます。



この画面より、表示文字列、明細の任意箇所印字実行の設定ができます。チェックしたいでは「金抜き」印刷も可能です。

**退避・復元 (B) ボタン:**  
印刷フォームのデータのバックアップと復元ができます。



選択・実行は1タイプごとになります。退避(B)ボタンを押すと、データの保存箇所を要求するので、任意の箇所を選び、保存します。保存データ呼び戻すには、この画面より、復元(R)ボタンを押します。

# 印刷様式（縦方向印刷物）

御 見 積 書

新信建設株式会社 副印

御名 東京都中央区新富町一丁目  
〒100-0001

〒100-0001 東京都中央区新富町一丁目  
新信建設株式会社 副印  
TEL:03-5561-1111  
FAX:03-5561-1112  
E-MAIL:info@shinshin.co.jp

**Aタイプ表紙**

御 見 積 書

新信建設株式会社 副印

御名 東京都中央区新富町一丁目  
〒100-0001

工事項目	数量	単価	積上金額
1.新築工事	1.00	式	10,000,000
2.解体工事	1.00	式	1,000,000
3.基礎工事	1.00	式	1,000,000
4.躯体工事	1.00	式	1,000,000
5.電気工事	1.00	式	1,000,000
6.水道工事	1.00	式	1,000,000
7.設備工事	1.00	式	1,000,000
8.その他	1.00	式	1,000,000
9.合計	9.00	式	15,000,000

**Aタイプ大項目**

御 見 積 書

新信建設株式会社 副印

御名 東京都中央区新富町一丁目  
〒100-0001

〒100-0001 東京都中央区新富町一丁目  
新信建設株式会社 副印  
TEL:03-5561-1111  
FAX:03-5561-1112  
E-MAIL:info@shinshin.co.jp

品名	数量	単価	数量	単価	金額
1.新築工事	1.00	式	1.00	10,000,000	10,000,000
2.解体工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
3.基礎工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
4.躯体工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
5.電気工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
6.水道工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
7.設備工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
8.その他	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
9.合計	9.00	式	9.00	15,000,000	15,000,000

**Bタイプ規格付き**

注 文 書

新信建設株式会社

御名 東京都中央区新富町一丁目  
〒100-0001

〒100-0001 東京都中央区新富町一丁目  
新信建設株式会社 副印  
TEL:03-5561-1111  
FAX:03-5561-1112  
E-MAIL:info@shinshin.co.jp

品名	数量	単価	数量	単価	金額
1.新築工事	1.00	式	1.00	10,000,000	10,000,000
2.解体工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
3.基礎工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
4.躯体工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
5.電気工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
6.水道工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
7.設備工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
8.その他	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
9.合計	9.00	式	9.00	15,000,000	15,000,000

**発注書**

御 見 積 書

新信建設株式会社 副印

御名 東京都中央区新富町一丁目  
〒100-0001

〒100-0001 東京都中央区新富町一丁目  
新信建設株式会社 副印  
TEL:03-5561-1111  
FAX:03-5561-1112  
E-MAIL:info@shinshin.co.jp

工事項目	数量	単価	積上金額
1.新築工事	1.00	式	10,000,000
2.解体工事	1.00	式	1,000,000
3.基礎工事	1.00	式	1,000,000
4.躯体工事	1.00	式	1,000,000
5.電気工事	1.00	式	1,000,000
6.水道工事	1.00	式	1,000,000
7.設備工事	1.00	式	1,000,000
8.その他	1.00	式	1,000,000
9.合計	9.00	式	15,000,000

**Bタイプ表紙**

御 見 積 書

新信建設株式会社 副印

御名 東京都中央区新富町一丁目  
〒100-0001

工事項目	数量	単価	積上金額
1.新築工事	1.00	式	10,000,000
2.解体工事	1.00	式	1,000,000
3.基礎工事	1.00	式	1,000,000
4.躯体工事	1.00	式	1,000,000
5.電気工事	1.00	式	1,000,000
6.水道工事	1.00	式	1,000,000
7.設備工事	1.00	式	1,000,000
8.その他	1.00	式	1,000,000
9.合計	9.00	式	15,000,000

**Cタイプ**

御 見 積 書

新信建設株式会社 副印

御名 東京都中央区新富町一丁目  
〒100-0001

品名	数量	単価	数量	単価	金額
1.新築工事	1.00	式	1.00	10,000,000	10,000,000
2.解体工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
3.基礎工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
4.躯体工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
5.電気工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
6.水道工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
7.設備工事	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
8.その他	1.00	式	1.00	1,000,000	1,000,000
9.合計	9.00	式	9.00	15,000,000	15,000,000

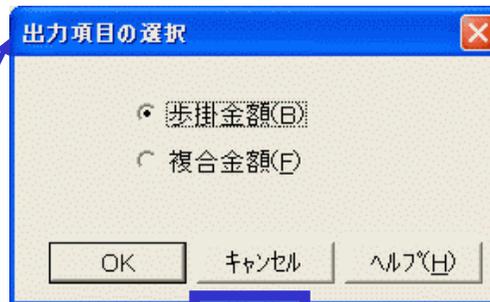
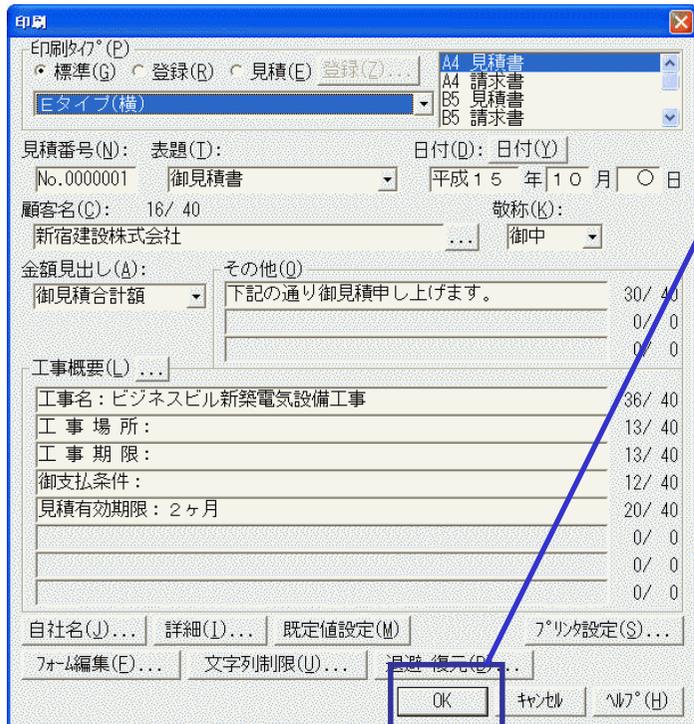
**縦型共通明細**

縦方向に印刷する  
主な様式です

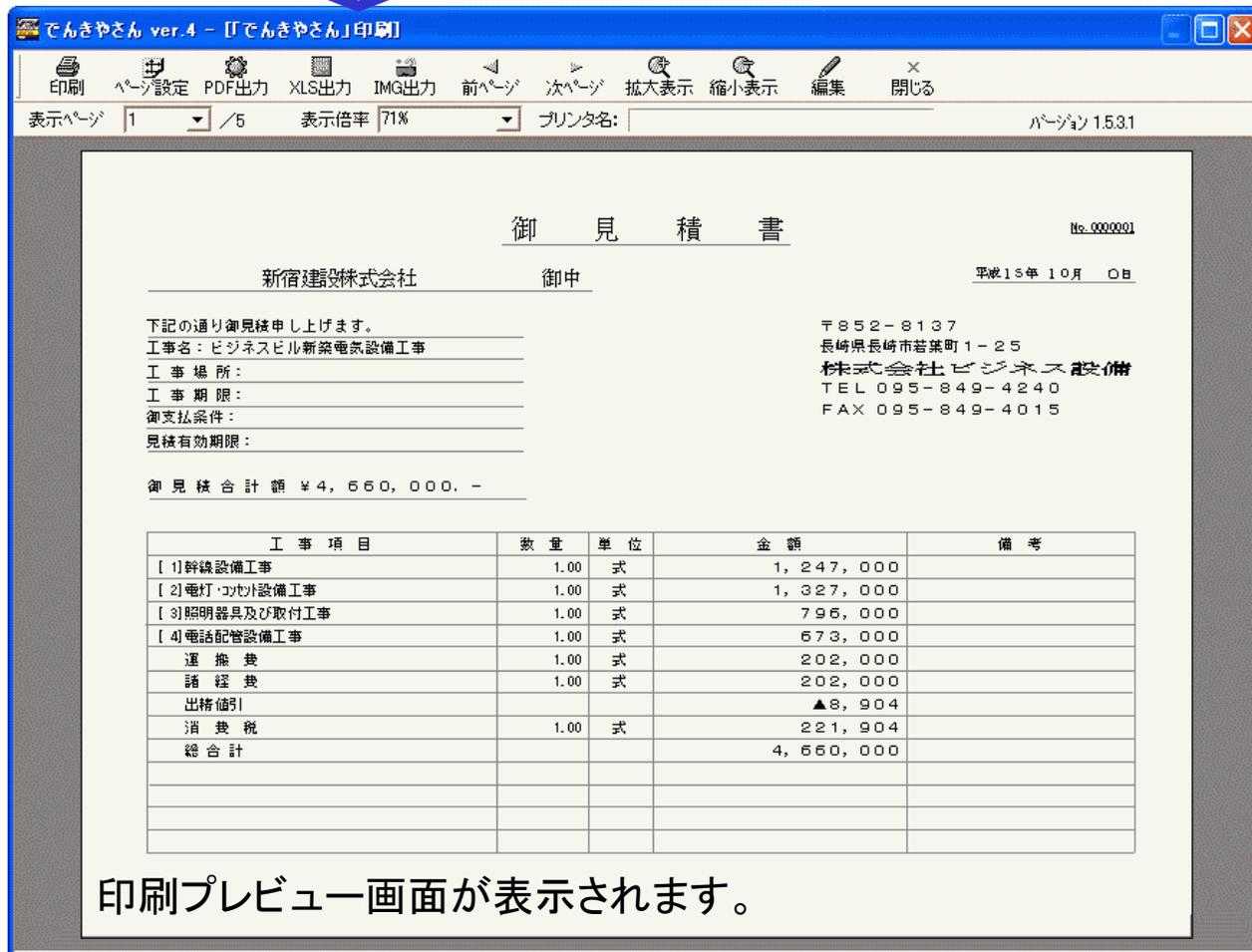


# 印刷プレビュー表示

印刷プレビュー表示は、  
メニュー:ファイル(F)より、印刷(P)より  
「印刷画面」を表示させ、画面下の  
**OK**ボタンをクリックします。



「出力項目の選択」画面が出ます。  
「歩掛金額(B)」か「複合金額(F)」  
をのいずれか選択し、**OK**ボタンを  
クリックします。



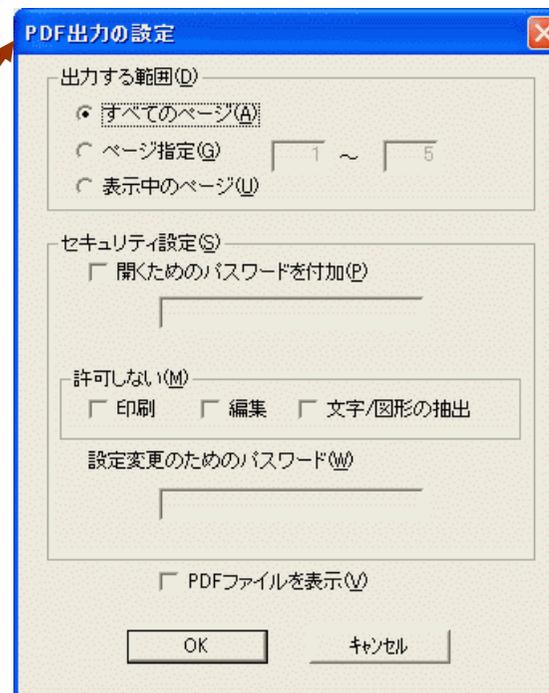
# PDF出力

作成した見積書を電子化することができます。  
その1つにPDFファイル形式への出力ができます。

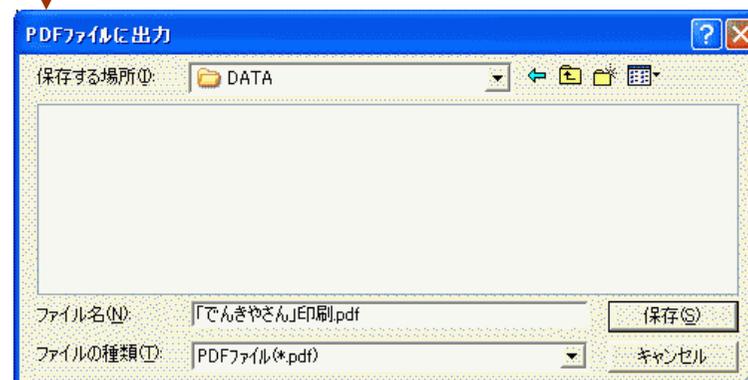


印刷プレビュー画面の「PDF出力」ボタンを押すと、  
選択した用紙のPDFファイル化ができます。

「PDF出力の設定」画面が出てきます。



用紙に印刷する要領で出力ができます。  
OKボタンを押すと、PDFファイルに出力画面が  
できます。



保存する場所とファイル名を入力し、  
保存(S)ボタンを押します。

# XLS出力

作成した見積書Microsoft社の表計算ソフト「EXCEL」のデータ形式であるXLSファイル形式への出力ができます。

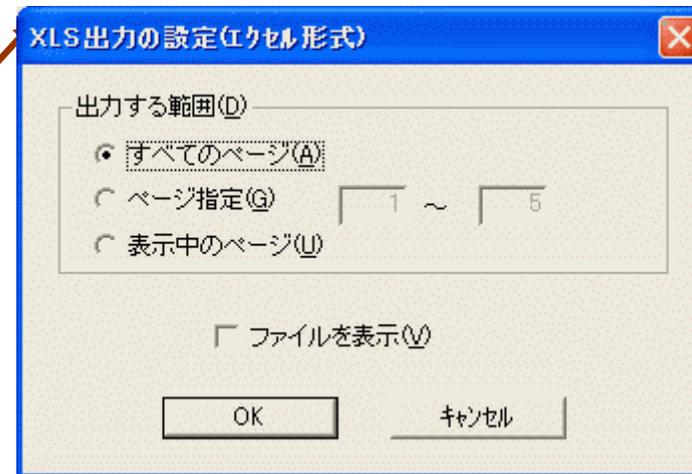


印刷プレビュー画面の「XLS出力」ボタンを押すと、選択した見積書のXLSファイル化ができます。

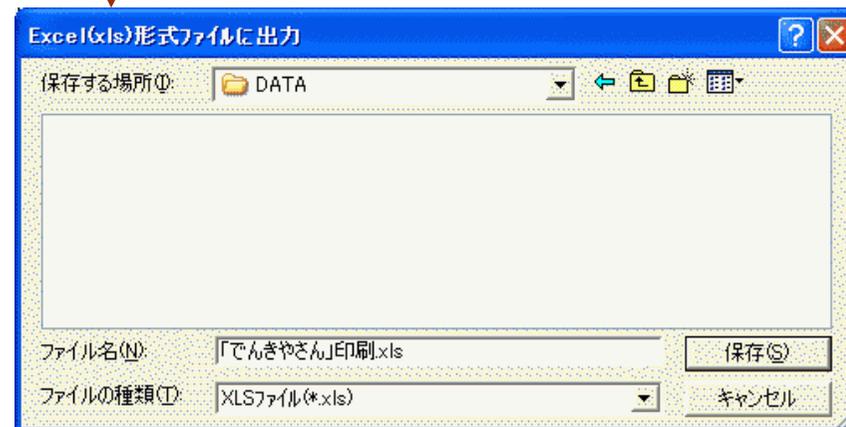
## 注意点！

- ・作成した見積書のページ数分の「シート」をつくります。
- ・作成されたデータに文字と罫線が表示されますが、“計算式”は反映されません。
- ・任意に作成、編集をされた印刷フォームでキチンと変換・表示されないことがあります。

「XLS出力の設定」画面が出てきます。



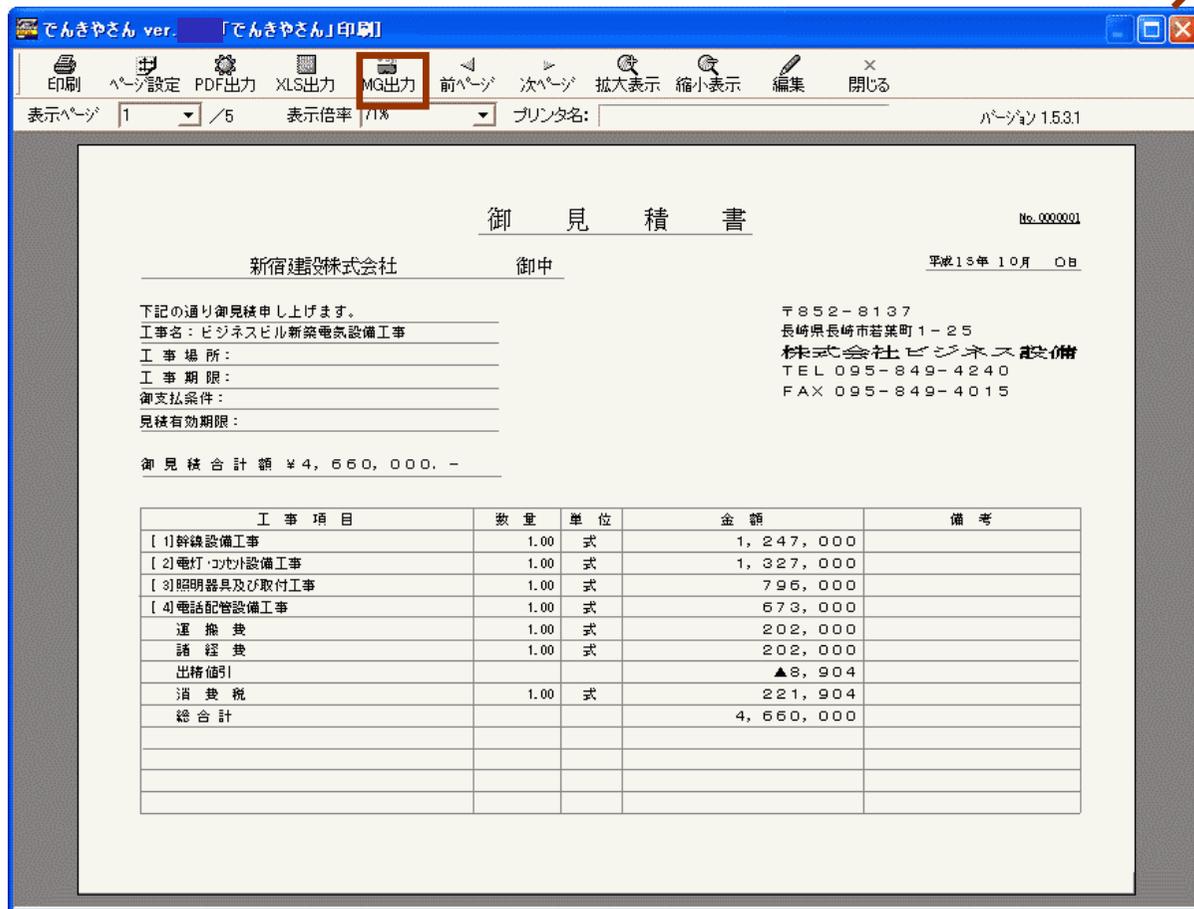
用紙に印刷する要領で出力ができます。  
OKボタンを押すと、PDFファイルに出力画面が  
できます。



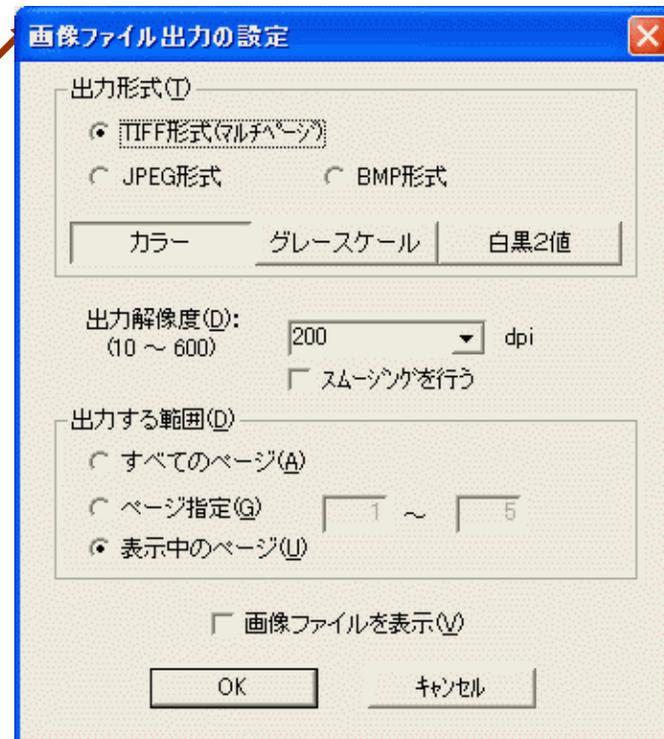
保存する場所とファイル名を入力し、  
保存(S)ボタンを押します。

# IMG出力

作成した見積書を画像化することができます。



「画像ファイル出力の設定」画面が出てきます。

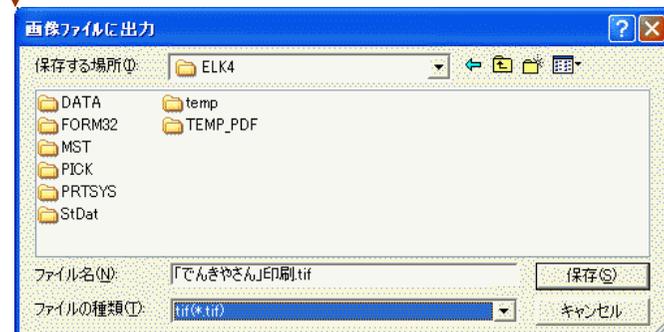


用紙に印刷する要領で出力ができます。  
OKボタンを押すと、PDFファイルに出力画面が  
できます。

印刷プレビュー画面の「IMG出力」ボタンを押すと、  
選択した見積書の画像ファイル化ができます。

## 注意点！

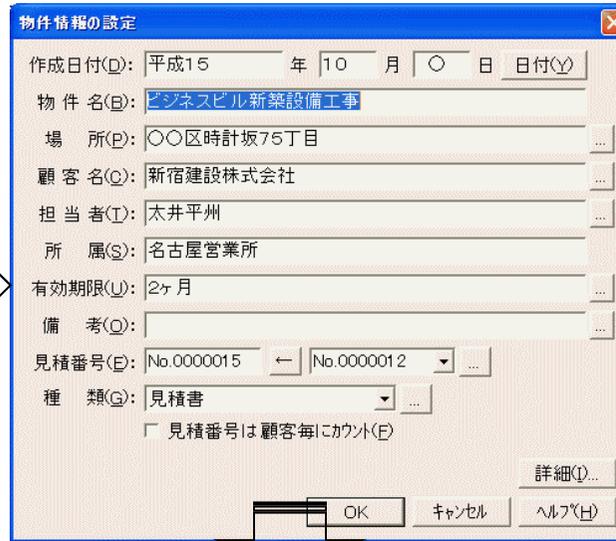
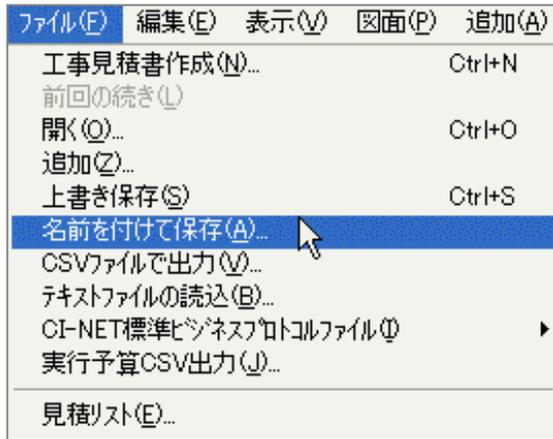
- ・TIFF形式のみ作成した見積書のページ数分の画像データをつくります。  
JPEG、BMP形式の場合、「前ページ」、もしくは「次ページ」で選択して開いた  
部分のみ画像化ができます。



保存する場所とファイル名を入力し、  
保存(S)ボタンを押します。

# データの保存

メニュー:ファイル(F)より  
名前を付けて保存(K)をクリックします。

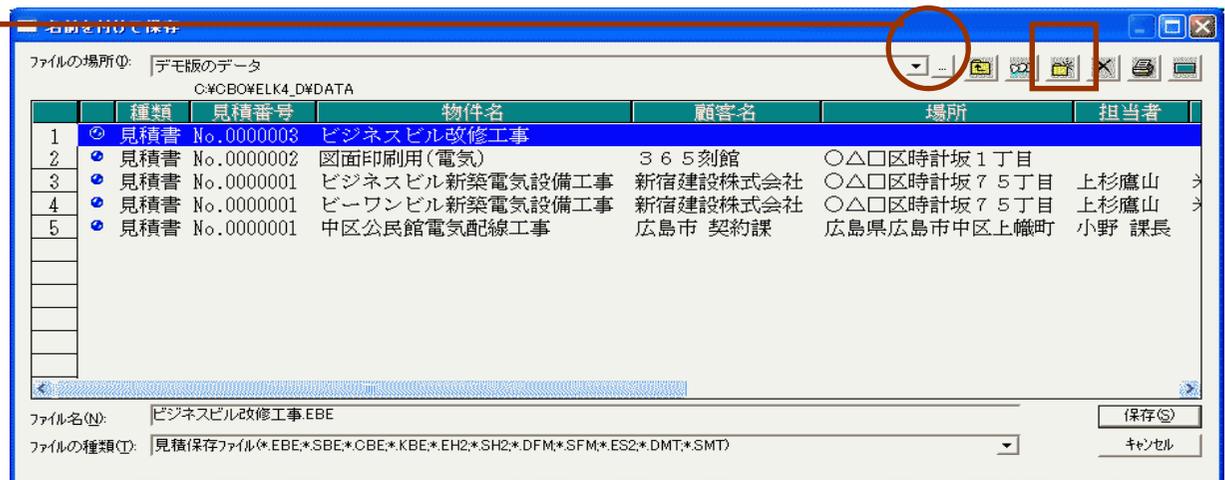


物件情報画面で登録した内容が出てきます。

※内容確認の為出てきます。  
必要があれば変更します。



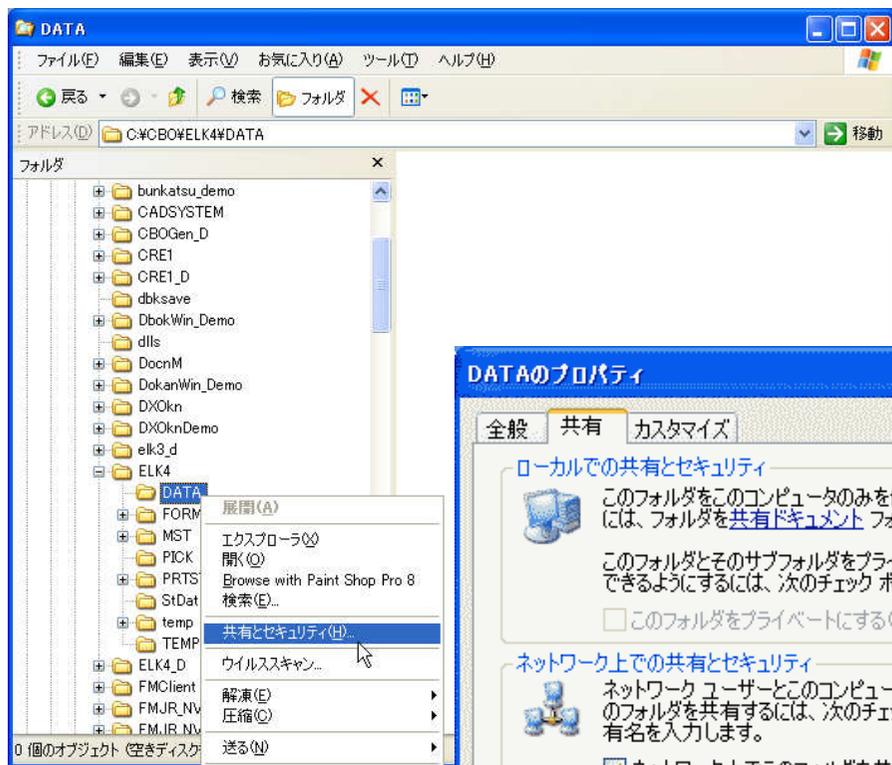
コンボボックスボタンを押すと、  
見積データのリスト化ができる  
フォルダの参照設定ができます。  
新しいフォルダは、「名前を付けて保存」  
画面上にある、四角で印をつけたボタン  
を押すと作成できます。



名前を付けて保存画面が出てきます。保存する場所を決めて、  
**保存(S) ボタン** を押します。

※通常は「物件名」がファイル名として扱われますが、必要があれば  
ファイル名の名称を変更できます。

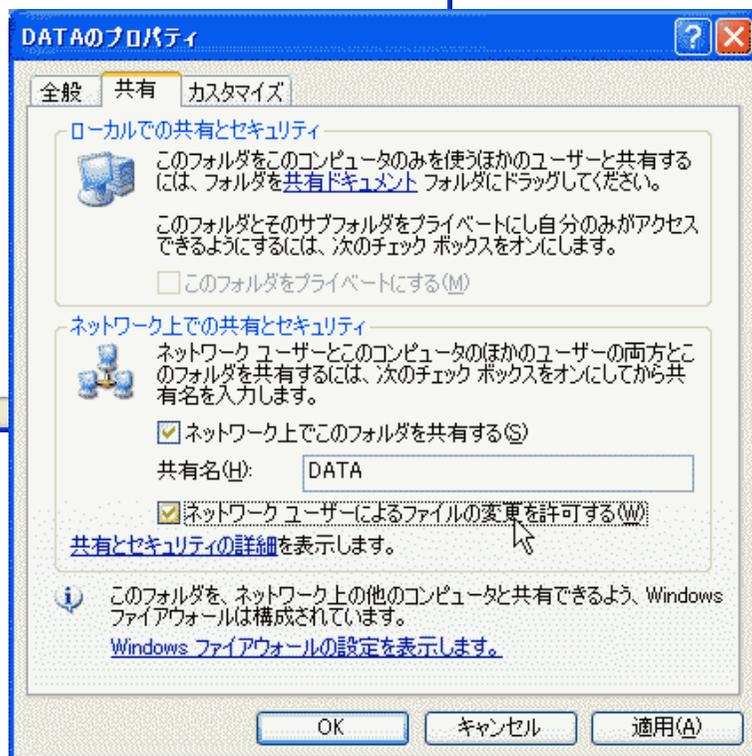
# 見積データの共有



「でんきやさん」を起動する必要はありません。

見積データを保存するフォルダの共有宣言をします。

マイコンピュータ、もしくはエクスプローラなどで見積データの保存先フォルダをアクセスし、そのフォルダを右クリックします。共有とセキュリティをクリックします。



フォルダのプロパティが出てきます。

ネットワーク上での共有とセキュリティより、

- ・ネットワーク上でこのフォルダを共有する、
- ・ネットワークユーザーによるファイル変更を許可する

以上の各々にチェックを入れ、OKボタンを押します。

パソコン上の共有データ管理とネットワーク管理は、お客様後自身でメンテナンスをお願い致します。万が一、コンピュータウイルス等の障害により、データが破損しても弊社では責任を負いかねます。

# 商品の活用法

ビジネスビル新築電気設備工事 - でんきやさん ver

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 図面(P) 追加(A) 選択(C) マスタ登録(R) マスタメンテナンス(M) 設定(S) ヘルプ(H)

名称	名称	規格	単位
1 <input checked="" type="checkbox"/> ビジネスビル新築電気設備工事	1 <input checked="" type="checkbox"/> 電灯・コンセント設備工事		
2 <input type="checkbox"/> 幹線設備工事	1 <input checked="" type="checkbox"/> 合成可とう電線管	CD(一重) 16mm	m
3 <input checked="" type="checkbox"/> 電灯・コンセント設備工事	2 <input checked="" type="checkbox"/> 合成可とう電線管	CD(一重) 28mm	m
4 <input type="checkbox"/> 照明器具及び取付工事	3 <input checked="" type="checkbox"/> 同上付属品		式
5 <input checked="" type="checkbox"/> 電話配管設備工事	4 <input checked="" type="checkbox"/> 電線保護管	PEライン管 28mm	m
6 <input type="checkbox"/> 運搬費			
7 <input type="checkbox"/> 諸経費			
8 <input type="checkbox"/> 出精値引			
9 <input type="checkbox"/> 消費税			
10 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計			
- データの終り -			

見積金額: 6,972,550  
(複合単価) 5,977,521

商品は「複数起動」出来るので、

参考にする他の見積書データを見ながら、  
新たな見積作成ができます。

ビーワンビル新築電気設備工事 - でんきやさん ver

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 図面(P) 追加(A) 選択(C) マスタ登録(R) マスタメンテナンス(M) 設定(S) ヘルプ(H)

名称	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
1 <input checked="" type="checkbox"/> ビーワンビル新築電気設備工事	1 <input checked="" type="checkbox"/> ビーワンビル新築電気設備工事					
2 <input type="checkbox"/> 1 F	1 <input type="checkbox"/> 1 F		式	1.00	4,408,000	4,408,000
3 <input type="checkbox"/> 幹線設備工事	2 <input type="checkbox"/> 2 F		式	1.00	4,408,000	4,408,000
4 <input type="checkbox"/> 電灯・コンセント設備	3 <input checked="" type="checkbox"/> 運搬費		式	1.00	(5.00%)	440,000
5 <input type="checkbox"/> 照明器具及び取	4 <input checked="" type="checkbox"/> 諸経費		式	1.00	(5.00%)	440,000
6 <input type="checkbox"/> 電話配管設備工	5 <input checked="" type="checkbox"/> 出精値引					8,904
7 <input type="checkbox"/> 2 F	6 <input type="checkbox"/> 消費税		式	1.00	(5.00%)	484,354
8 <input type="checkbox"/> 幹線設備工事	7 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計					10,171,450
9 <input type="checkbox"/> 電灯・コンセント設備	データの終り					
10 <input type="checkbox"/> 照明器具及び取						
11 <input type="checkbox"/> 電話配管設備工						
12 <input type="checkbox"/> 運搬費						
13 <input type="checkbox"/> 諸経費						
14 <input type="checkbox"/> 出精値引						
15 <input type="checkbox"/> 消費税						
16 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計						

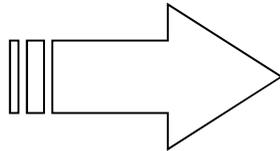
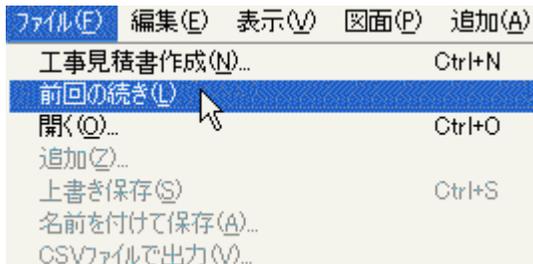
見積金額: 10,171,450 実行金額: 10,180,800 粗利: -9,350  
(複合単価) 9,484,157 9,484,551 -394

2005/09/16 10:36 NUM

# データを開く

## 一度作成したファイルを開く場合:

メニュー:ファイル(F)より「開く(O)」をクリックするか、「前回の続き(L)」をクリックします。

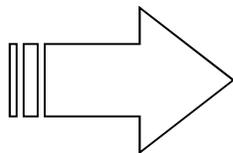
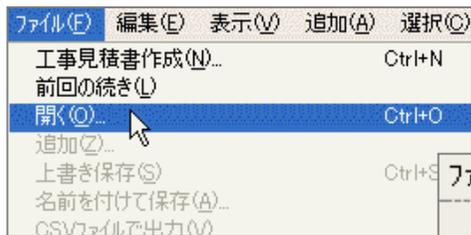


名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額	見積複合単価	見積複合
1 ビジネスビル新築電気設備工事							
2 幹線設備工事	1	式	1.00	2,478.000	2,478,000	2,337.996	2,337
3 電灯・コンセント設備工事	2	式	1.00	1,327.000	1,327,000	1,203.559	1,203
4 照明器具及び取付工事	3	式	1.00	1,048.000	1,048,000	1,001.110	1,001
5 電話配管設備工事	4	式	1.00	673.000	673,000	634.588	634
6 運搬費	5	式	1.00	(5.00%)	276.000	(5.00%)	258
7 諸経費	6	式	1.00	(5.00%)	276.000	(5.00%)	258
8 出精値引	7				8,904		
9 消費税	8	式	1.00	(5.00%)	303,454	(5.00%)	284
10 総合計	9				6,372,550		5,977

最後に保存したデータが出てきます。

## 一度作成したファイルを開く場合:

メニュー:ファイル(F)より開く(O)をクリックするか、見積書作成画面上の「開くボタン」を押します。



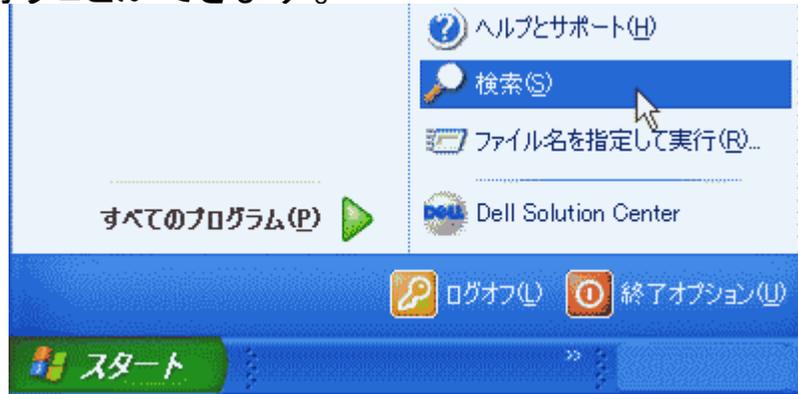
種類	見積番号	物件名	顧客名	場所	担当者
1	見積書 No.0000003	ビジネスビル改修工事			
2	見積書 No.0000002	図面印刷用(電気)	3 6 5 刻館	○△□区時計坂 1 丁目	小野 課長
3	見積書 No.0000001	中区公民館電気配線工事	広島市 契約課	広島県広島市中区上幟町	
4	見積書 No.0000001	ビーワンビル新築電気設備工事	新宿建設株式会社	○△□区時計坂 7 5 丁目	上杉 藤山
5	見積書 No.0000001	ビジネスビル新築電気設備工事	新宿建設株式会社	○△□区時計坂 7 5 丁目	上杉 藤山

「開く」画面が出てきます。データを保存する場所を開けてから、**開く(O) ボタン**を押します。

※通常はインストール先「DATAフォルダ」参照しますが、[...]をクリックすると保存先を変えて、データを見ることができます。

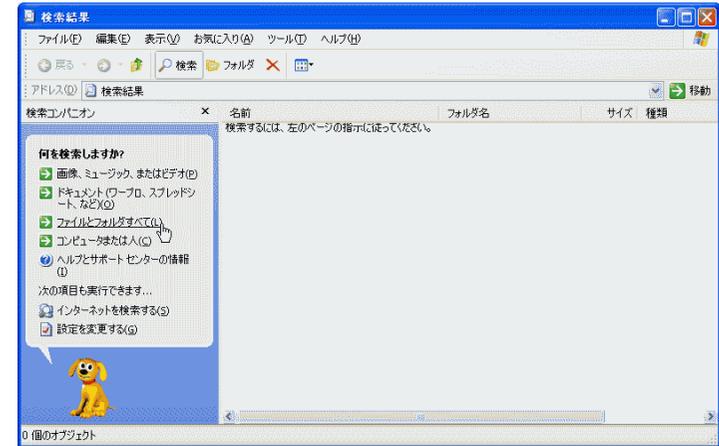
# 見積データのバックアップ

見積データのバックアップは、「でんきやさん」を起動せずに  
行うことができます。

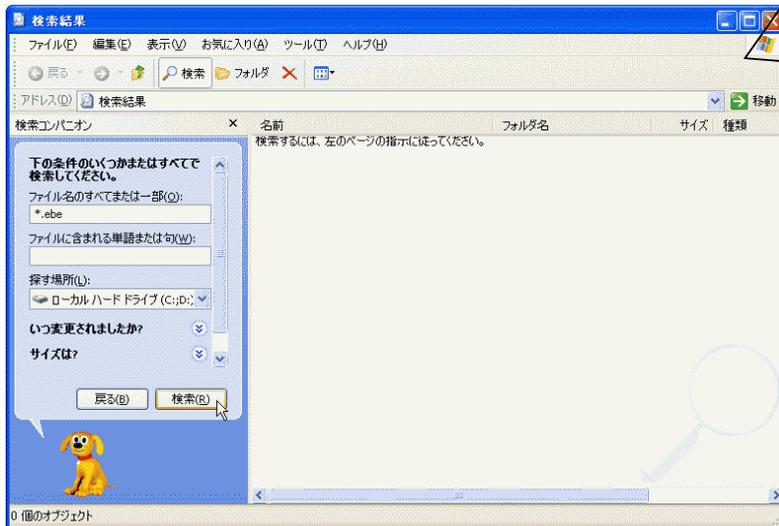


Windowsのスタートボタンを押し、  
**検索(S)**をクリックします。

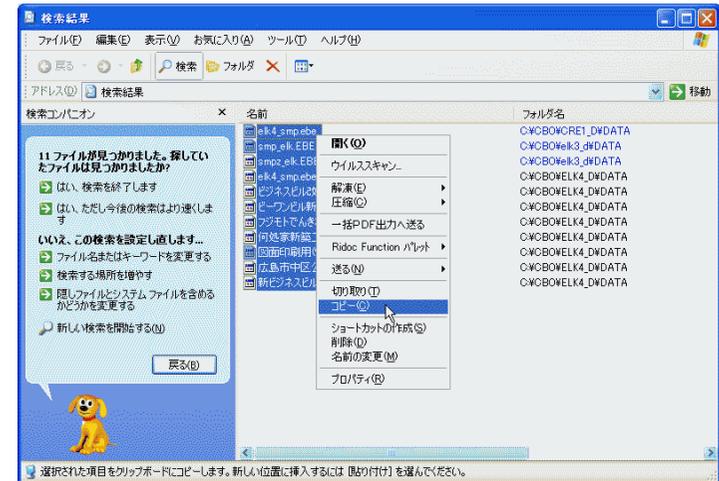
検索画面(検索結果)が出てきます。



**ファイルとフォルダすべて(L)**をクリックします。



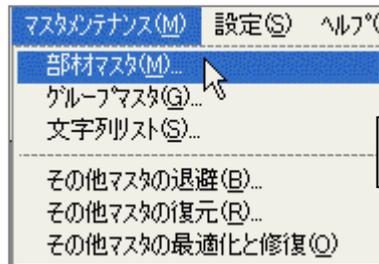
ファイル名の全てまたは一部(Q)に **\*. EBE**  
と入力します。探す場所は「ローカルハードドライブ」  
が良いでしょう。



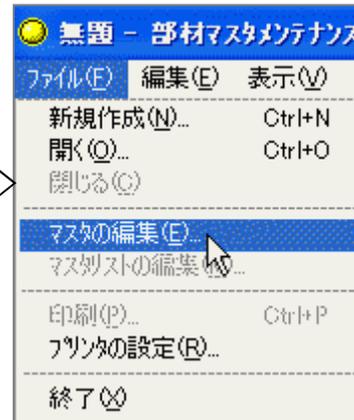
データの検索結果が出てきます。  
Windowsの操作の要領で必要なデータをコ  
ピーして下さい。

# マスターデータのバックアップ

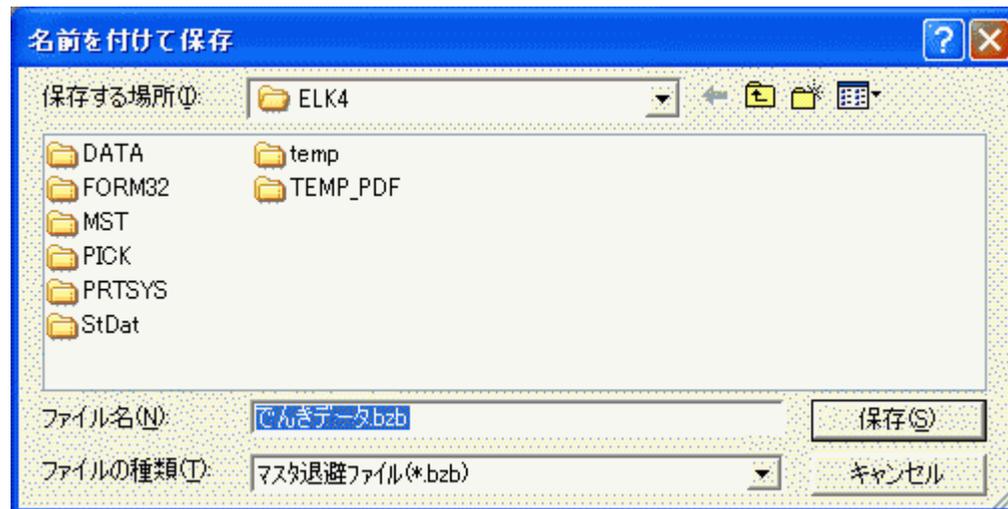
マスターデータのバックアップは、「部材マスタメンテナンス」を起動して行います。



メニュー: マスタメンテナンス(M)より、「部材マスタ (M)」をクリックします。



「マスタの編集」画面が出てきます。バックアップを取りたいデータをクリックし、**回避 (B) ...**ボタンを押します。



名前を付けて保存画面が出てきます。保存する場所を決めて、**保存 (S) ボタン** を押します。

※回避は「マスタの名称」がファイル名として保存されます。  
1マスタファイルごとにこの作業を行って下さい。

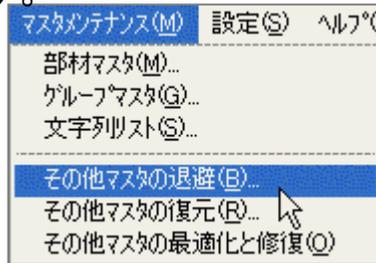
# その他マスタのバックアップと復元

その他マスタとは？

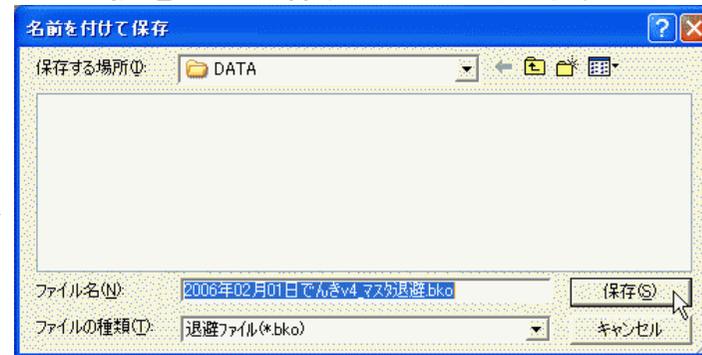
登録した顧客名、計の名称、諸経費・諸項目の名称などのデータです。

その他マスタデータのバックアップの手順を記します。

メニュー: マスタメンテナンス(M)より、「**その他マスタの退避(B)**」をクリックします。



名前を付けて保存画面が出ます。

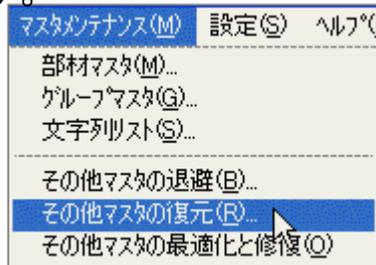


保存が正常終了すると、以下の画面が出ます。

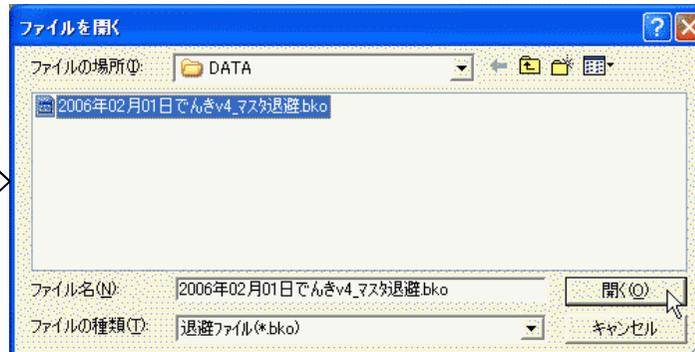


保存する場所を決めて、**保存(S)** ボタンを押します。  
※退避はその日の日付がファイル名として保存されます。

メニュー: マスタメンテナンス(M)より、「**その他マスタの復元(R)**」をクリックします。



ファイルを開く画面が出ます。



復元が正常終了すると、以下の画面が出ます。



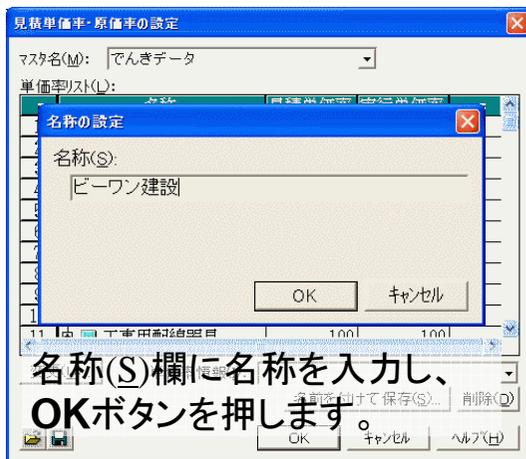
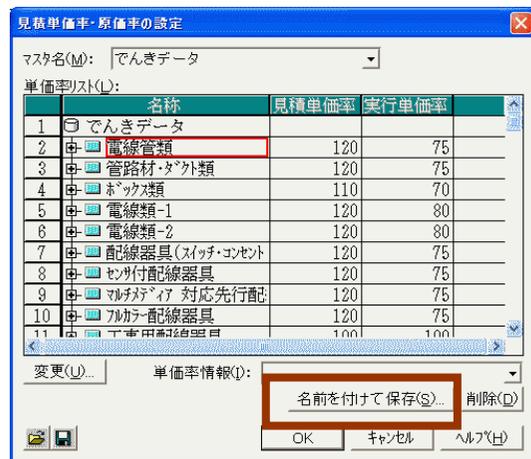
退避データのある場所にアクセスし、**開く(O)** ボタンを押します。

# バックアップできる項目：単価率

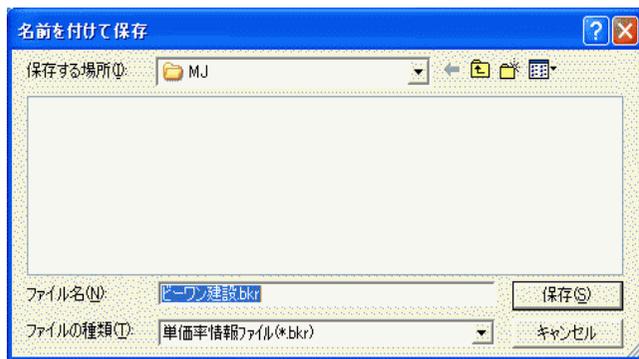
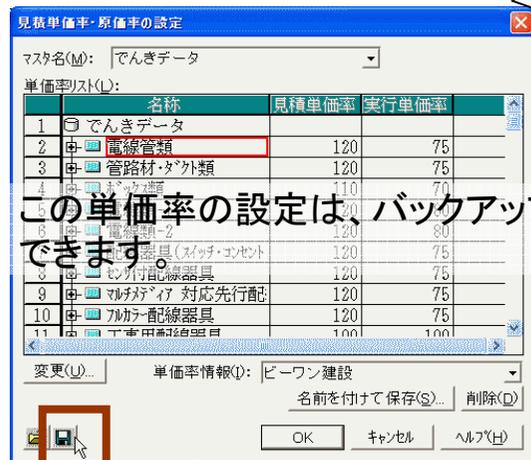
メニュー：設定(S)より、**単価率の設定(R)**をクリックします。

名前を付けて保存(S)ボタンを押すと、**名前の設定画面**が出てきます。

下の画面が出てきたら、**登録**ができました！



「見積単価率・原価率の設定」画面が出てきます。



名前を付けて保存画面が出てきます。保存する場所を決めて、**保存(S)ボタン**を押します。  
※退避は「マスタの名称」がファイル名として保存されます。  
1マスタファイルごとにこの作業を行って下さい。

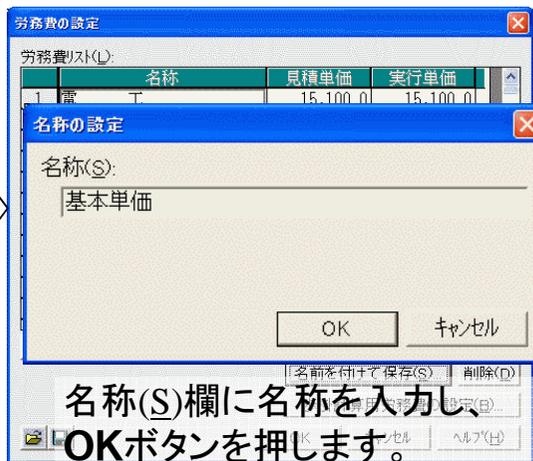
見積単価率・原価率の設定画面左下のフロッピーディスクマークを押します。

# バックアップできる項目：労務費

メニュー：設定(S)より、**労務費の設定(L)**をクリックします。



名前を付けて保存(S)ボタンを押すと、**名前の設定画面**が出てきます。

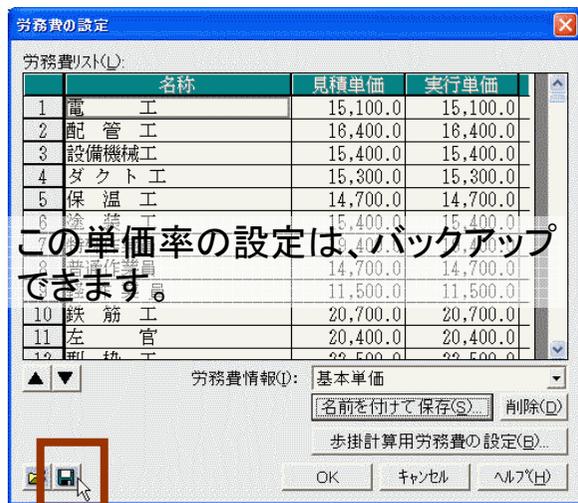


名称(S)欄に名称を入力し、**OK**ボタンを押します。

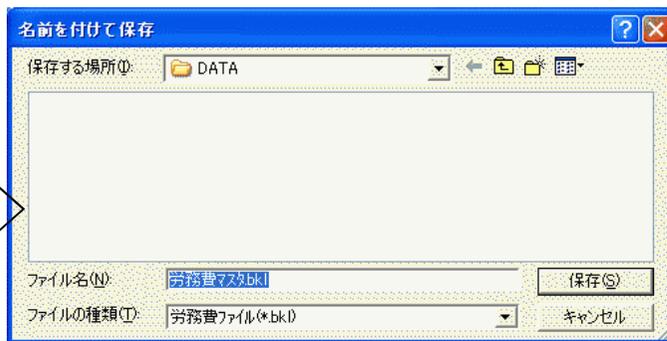
下の画面が出てきたら、**登録**ができました！



「**見積単価率・原価率の設定**」画面が出てきます。



この単価率の設定は、**バックアップ**できます。

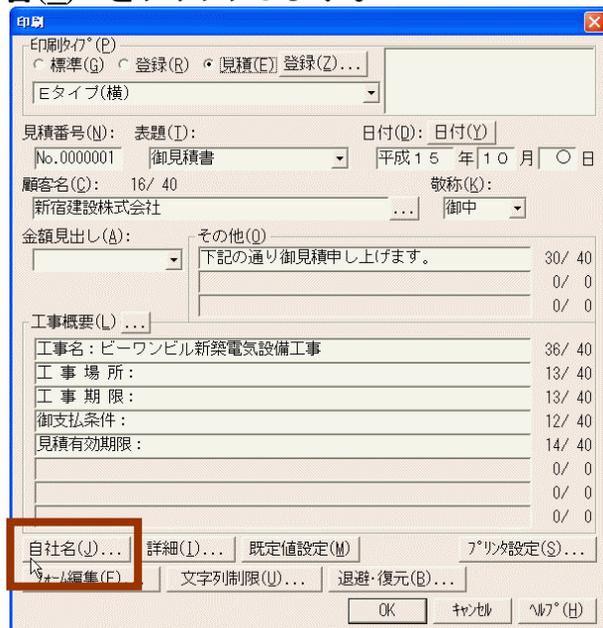


名前を付けて保存画面が出てきます。保存する場所を決めて、**保存(S)**ボタンを押します。  
※退避は「マスタの名称」がファイル名として保存されます。  
1マスタファイルごとにこの作業を行って下さい。

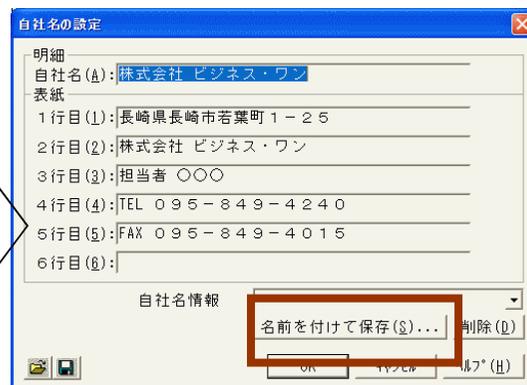
見積単価率・原価率の設定画面左下のフロッピーディスクマークを押します。

# バックアップできる項目：自社名

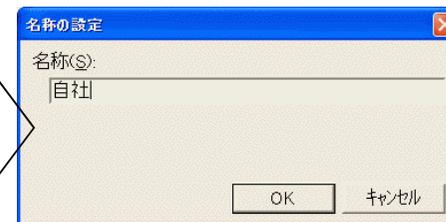
印刷の画面より、  
自社名(J)...をクリックします。



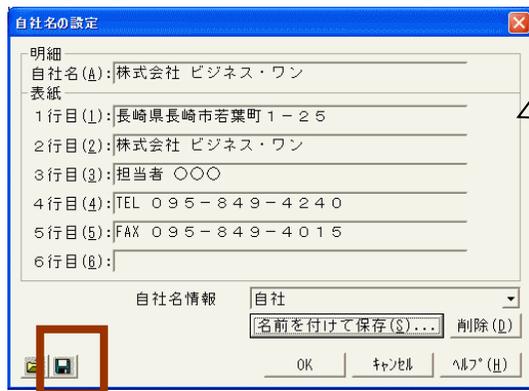
自社名の設定画面が出てきます。  
名前を付けて保存(S)ボタンを押すと、  
名前の設定画面が出てきます。



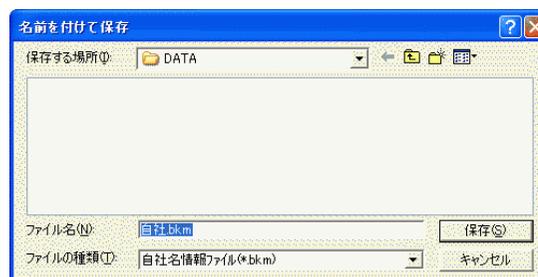
名称(S)欄に名称を入力し、  
OKボタンを押します。



自社名の設定は、バックアップできます。



名前を付けて保存画面が出てきます。  
保存する場所を決めて、  
保存(S)ボタンを押します。  
※退避は「マスタの名称」がファイル名として保存されます。  
1マスタファイルごとにこの作業を行って下さい。



見積単価率・原価率の設定画面左下の  
フロッピーディスクマークを押します。

お問い合わせ先

---

**(株)ビジネス・ワン**

福岡本社: 〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院3-16-27

TEL:092-534-7761 FAX:092-534-7769

URL: <http://www.businessone.co.jp>